

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	中国横断自動車道 <small>ひめじとっとり</small> 姫路鳥取線 (佐用 <small>さよう</small> ~ 西粟倉 <small>にしあわくら</small>)	事業区分	高速自動車 国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局 中国地方整備局
起終点	自：兵庫県佐用郡佐用町口金近 至：岡山県英田郡西粟倉村影石	延長	18.2km		
事業概要					
中国横断自動車道姫路鳥取線は、兵庫県姫路市から鳥取県鳥取市に至る延長約86kmの国土開発幹線自動車道であり、山陰圏域と山陽圏域を相互に連絡し、産業・経済・文化の一体的な交流発展に資する路線である。					
H5年度事業化		H8年度用地着手		H8年度工事着手	
全体事業費	約610億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	93%	供用済延長	9.9km
計画交通量	11,500 ~ 14,200 台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 2.0 (残事業) 11.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 47 / 724 億円 事業費：30/681 億円 維持管理費：17/43 億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 560 / 1,461 億円 走行時間短縮便益：420/1,084億円 走行費用減少便益：95/276 億円 交通事故減少便益：45/101 億円	基準年 平成22年	
感度分析の結果 : 残事業について感度分析を実施					
交通量変動 : B/C = 13.6 (交通量+10%) B/C = 10.1 (交通量-10%)					
事業費変動 : B/C = 11.1 (事業費+10%) B/C = 12.6 (事業費-10%)					
事業期間変動 : B/C = 11.5 (事業期間+20%) B/C = 12.2 (事業期間-20%)					
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保 ・ 損失時間の削減が見込まれる (9,190千人・時間/年⇒8,350千人・時間/年 約9%削減) ・ 宝塚～鳥取、京都～鳥取、大阪～鳥取の都市間高速バスの利便性向上が見込まれる					
②物流効率化の支援 ・ 農林水産品を主体とする地域：岡山県西粟倉村 (スギ)					
③国土・地域ネットワークの構築 ・ 新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成 (津山市～鳥取市、姫路市～鳥取市) ・ 隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成 (津山市～鳥取市) ・ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上 (西粟倉村役場～津山市役所：65分⇒55分)					
④個性ある地域の形成 ・ 主要な観光地へのアクセス向上 (武蔵の里の入り込み客数 (H21) : 1.4万人/年)					
⑤安全で安心できるくらしの確保 ・ 周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 (西粟倉村役場～津山中央病院：52分⇒45分)					
⑥災害への備え ・ 第一次緊急輸送道路である一般国道373号の代替路線として機能					
⑦地球環境の保全 ・ CO2排出削減量が約23千t/年 (約3.7%) 削減 (629千t/年⇒606千t/年)					
⑧生活環境の改善・保全 ・ NOx排出削減量が約114t/年 (約4.2%) 削減 (2,732t/年⇒2,619t/年) ・ SPM排出削減量が約14t/年 (約5.8%) 削減 (236t/年⇒223t/年)					
⑨環境への影響を考慮した結果 ・ 約23千t/年のCO2削減【13億円※】					
※ 供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)					

関係する地方公共団体等の意見

中国横断自動車道姫路鳥取線は、全国高速道路網に接続し、地域間の連携と交流を一体的に図るとともに、冬期・災害時における安定した輸送路としての機能が期待され、佐用町をはじめとする沿線自治体の首長で構成される中国横断自動車道姫路鳥取線（佐用～鳥取間）建設促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）について、継続するとの対応方針（原案）案については異存ありません。

高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

一般国道373号では、災害・事故による通行止めが発生している。また、姫路鳥取線の整備を見越して、鳥取県東部沿線地域では工業団地の開発・分譲が進んでいる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末で用地買収は概成しており、現在までに佐用JCT～大原ICまでの10.9kmが供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

早期全線供用を目指し工事を推進しており、平成24年度末に大原～西粟倉間8.3kmが供用予定。

施設の構造や工法の変更等

トンネル断面変更による掘削経費の削減によりコスト縮減を図っている。

【約2億円の減少】

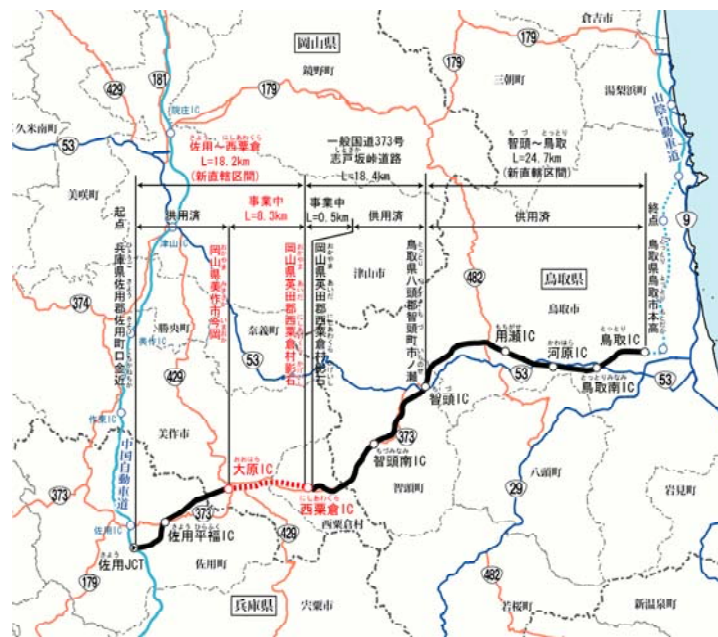
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



- 凡例
- 高速道路・一般有料道路
 - 直轄国道
 - 補助国道

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道373号 <small>しとさかとうげ</small> 志戸坂峠道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：岡山県英田郡西粟倉村影石 <small>あいだ にしあわくらそんかげいし</small> 至：鳥取県八頭郡智頭町市ノ瀬 <small>やず ちづちよういちのせ</small>	延長	18.4km		
事業概要 一般国道373号は、兵庫県赤穂市から鳥取県鳥取市に至る延長約80kmの主要幹線道路である。 志戸坂峠道路は、岡山県・鳥取県境部の一般国道373号の隘路区間の解消、冬期交通の安全確保を目的とした延長18.4kmの道路である。					
S52年度事業化		S52年度用地着手		S52年度工事着手	
全体事業費	約910億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	98%	供用済延長	17.9km
計画交通量	11,800 ~ 12,100 台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (3便益) : 1.1 (事業全体) (残事業) : 10.9	総費用 (残事業)/ (事業全体) 11 / 1,392 億円 事業費 : 9.4 / 1,340 億円 維持管理費 : 1.2 / 53 億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 116 / 1,551 億円 走行時間短縮便益 : 89 / 1,244 億円 走行費用減少便益 : 18 / 209 億円 交通事故減少便益 : 8.3 / 98 億円	基準年 : 平成22年	
感度分析の結果 : 残事業について感度分析を実施 交通量変動 : B/C = 11.8 (交通量+10%) B/C = 10.0 (交通量-10%) 事業費変動 : B/C = 10.0 (事業費+10%) B/C = 12.0 (事業費-10%) 事業期間変動 : B/C = 10.3 (事業期間+20%) B/C = 11.1 (事業期間-20%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・損失時間の削減が見込まれる (16,730千人・時間/年⇒15,699千人・時間/年 約6%削減) ・宝塚～鳥取、京都～鳥取、大阪～鳥取の都市間高速バスの利便性向上が見込まれる ②物流効率化の支援 ・農林水産品を主体とする地域：鳥取県智頭町（スギ） ③国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成（津山市～鳥取市、姫路市～鳥取市） ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成（津山市～鳥取市） ・現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する（智頭町大内地区） ④個性ある地域の形成 ・主要な観光地へのアクセス向上（八頭地域の入り込み客数（H21）：23万人/年） ⑤災害への備え ・第一次緊急輸送道路である一般国道373号の代替路線として機能 ・現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 ・現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出削減量が約11千t/年（約0.7%）削減（1,468千t/年⇒1,457千t/年） ⑦生活環境の改善・保全 ・NOX排出削減量が約42t/年（約0.7%）削減（6,291t/年⇒6,249t/年） ・SPM排出削減量が約9t/年（約1.8%）削減（517t/年⇒508t/年） ⑧環境への影響を考慮した結果 ・約11千t/年のCO2削減【6億円※】					
※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）					

関係する地方公共団体等の意見

志戸坂峠道路は現道の隘路区間の解消、冬期交通の安全確保等に重要な役割を果たすことが期待されており、鳥取市をはじめとする関係2市9町2村の首長等で構成される国道373号改修促進既成同盟会より早期整備の要望を受けている。

鳥取県知事の意見：

一般国道373号志戸坂峠道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

中国横断自動車道姫路鳥取線の一部を形成する国道373号志戸坂峠道路は、西粟倉インターチェンジ付近が未完成であり、ミッシングリンクの状態です。貴職においても、本事業への予算の重点投資により、公表されている平成24年度の確実な供用に向け、なお一層の御尽力をお願いします。

岡山県知事の意見：

一般国道373号志戸坂峠道路について、継続するとの対応方針（原案）案については異存ありません。

高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

一般国道373号では、災害・事故による通行止めが発生している。また、本路線と一体的整備が行われている中国横断道姫路鳥取線の整備を見越して、沿線地域では工業団地の開発・分譲が進んでいる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末で用地買収は95%が完了しており、現在までに西粟倉IC～智頭ICまでの17.9kmが2車線で供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため暫定2車線で整備しており、残るIC接続部0.5kmが平成24年度末に供用予定。

施設の構造や工法の変更等

PC橋上部のPC鋼材配置変更等によるコスト縮減を図っている。

【約0.6億円の減少】

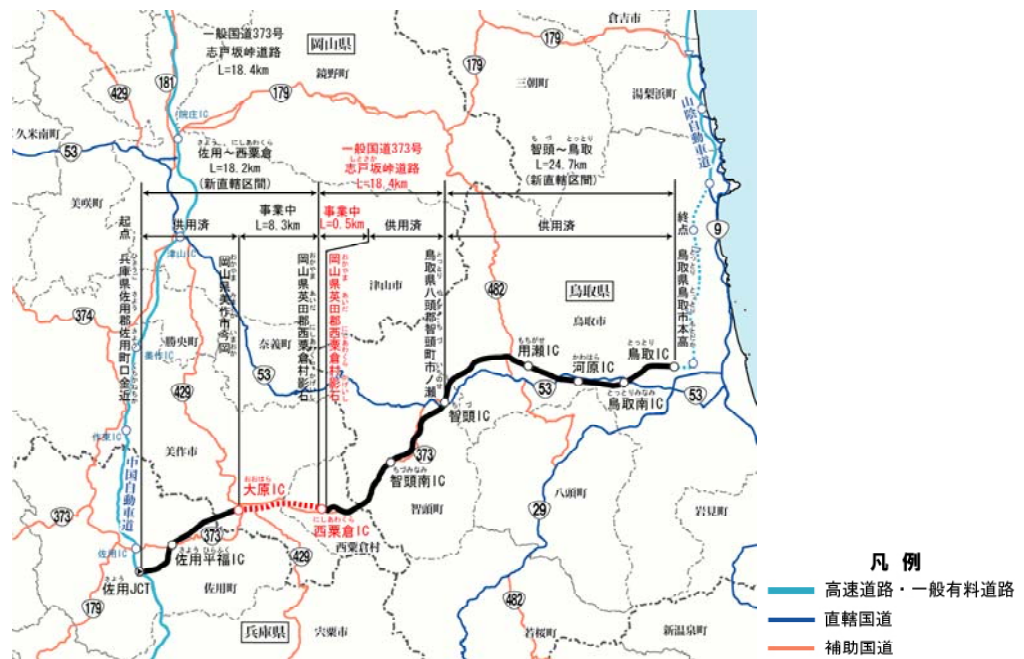
当面、暫定2車線で整備

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

ひめじとっとり
中国横断自動車道 姫路鳥取線
さよう にしあわくら
(佐用～西栗倉)
しとさかとうげ
一般国道373号 志戸坂峠道路
事業再評価

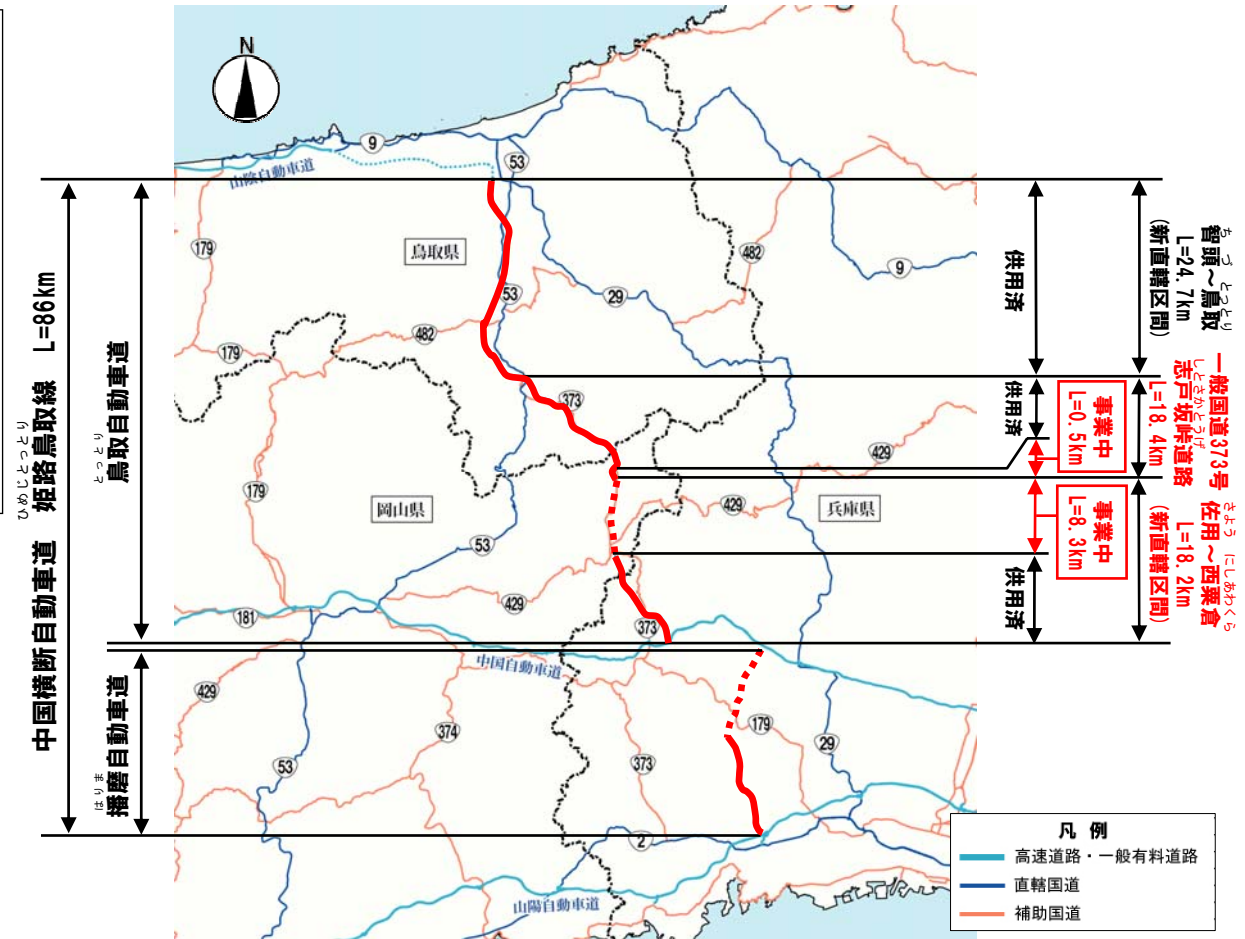
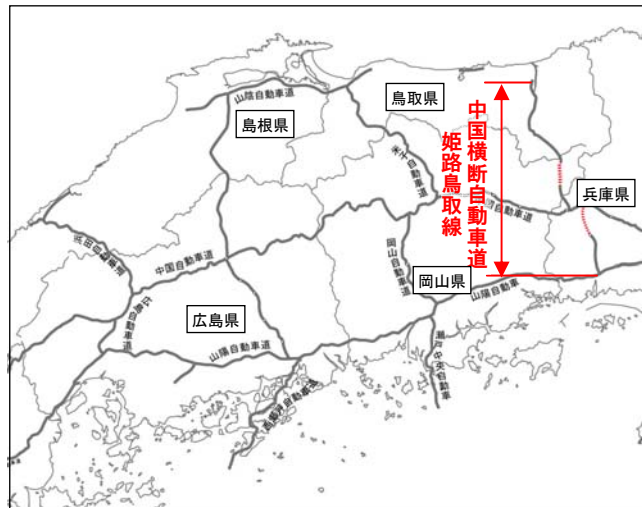
平成22年12月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

- 中国横断自動車道姫路鳥取線は、姫路市を起点に兵庫県佐用町、岡山県西粟倉村、鳥取県智頭町といった中山間地域を經由し、鳥取市に至る、山陰と近畿を結ぶ南北軸を形成する延長約86kmの国土開発幹線自動車道である。
- 一般国道373号志戸坂峠道路は西粟倉～智頭までの延長約18kmの道路である。



新直轄方式とは

- 新直轄方式は、従来、全て有料道路として建設を予定していた整備計画区間のうち、国と地方自治体の負担により整備を行う新たな直轄事業。
- H15. 12. 25の第1回国土開発幹線自動車道建設会議を経て、H16. 1. 30に新直轄方式に切り替わった。
- 高速道路建設の財源を税金としているため無料の道路となる。

2. 事業概要及び経緯

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

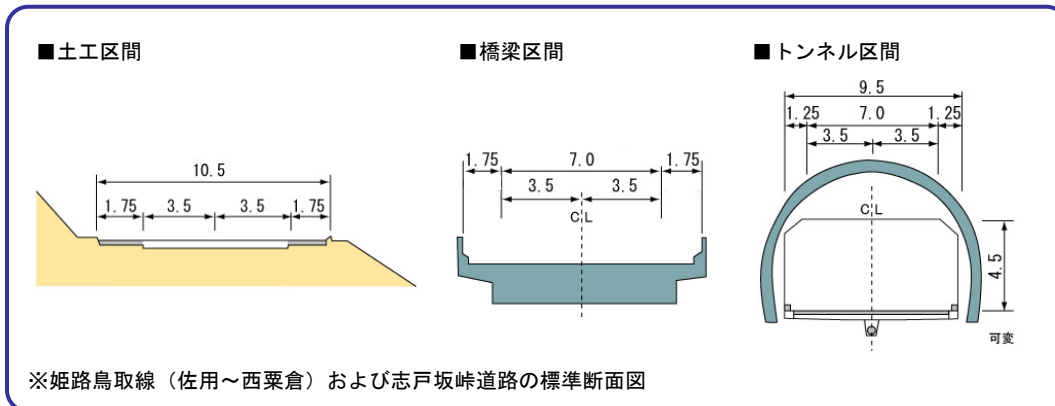
(1) 事業概要

・本路線は中国縦貫自動車道と接続することにより、中国地方の広域的な交通ネットワークを形成し、瀬戸内海側地域と日本海側地域を結ぶ幹線道路として、輸送時間の短縮、一般道の交通混雑の緩和を図り、沿線地域の産業・経済・文化の発展に重要な役割を果たすものである。

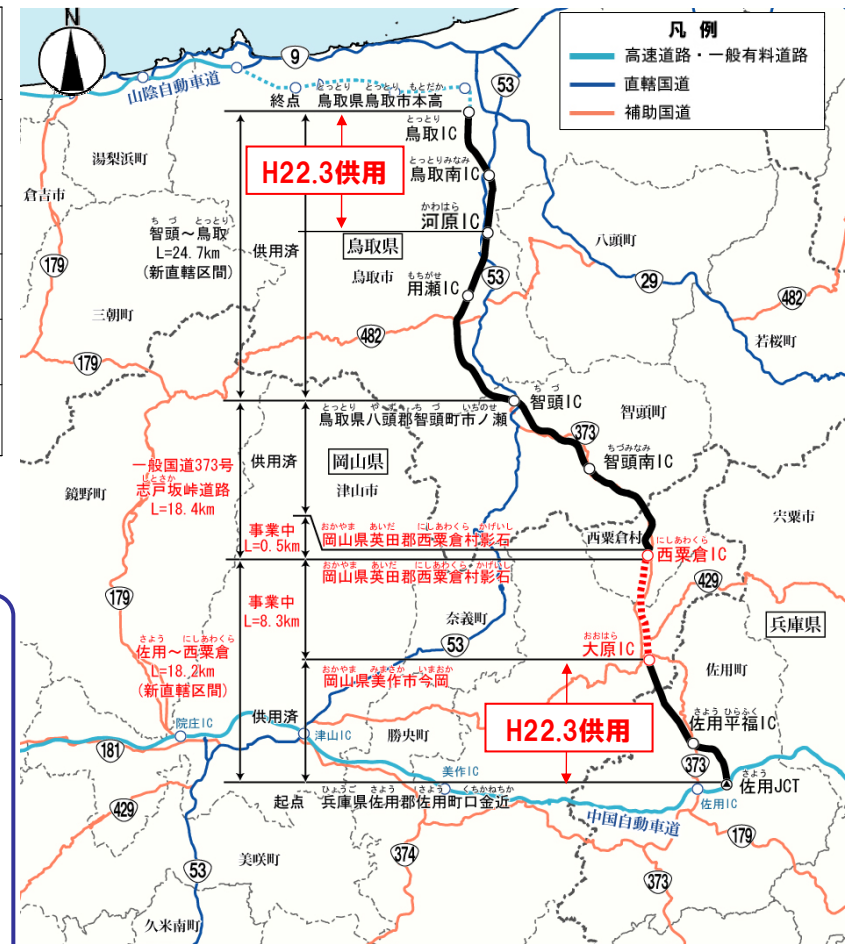
事業概要

	中国横断自動車道 姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	一般国道373号 志戸坂峠道路
起 終 点	起点：兵庫県佐用郡佐用町口金近 終点：岡山県英田郡西粟倉村影石	起点：岡山県英田郡西粟倉村影石 終点：鳥取県八頭郡智頭町市ノ瀬
計画延長	L=18.2km	L=18.4km
道路規格	第1種第3級	第1種第3級 (志戸坂トンネル部：第3種第2級)
設計速度	80km/h	80km/h (志戸坂トンネル部：60km/h)
車 線 数	暫定2車線	西粟倉IC～智頭南IC：2車線 智頭南IC～智頭IC：暫定2車線

標準断面図



計画概要図

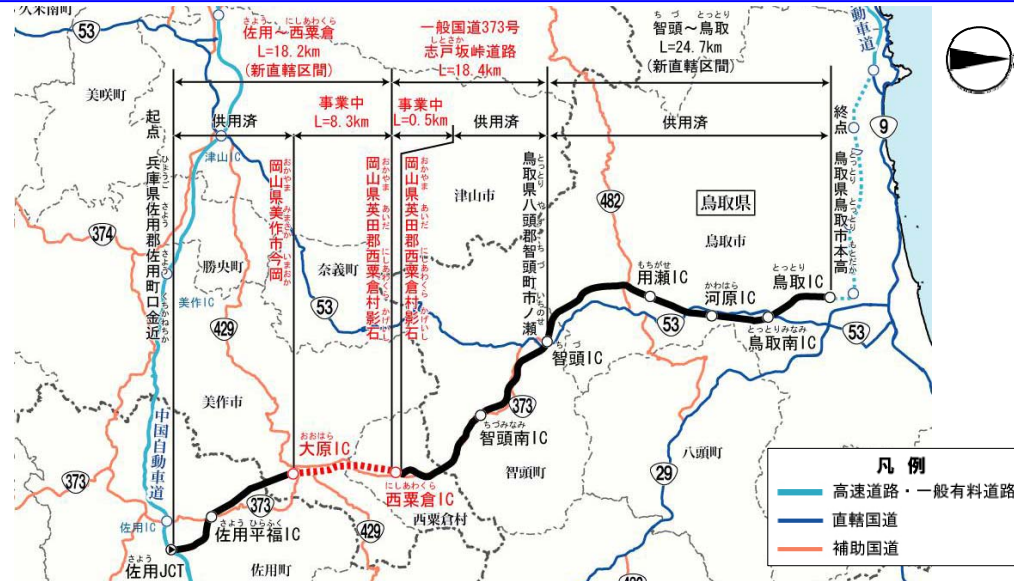


2. 事業概要及び経緯

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

(2) 事業の経緯

- ・ 姫路鳥取線の智頭IC～河原IC間は平成20年度末、河原IC～鳥取IC間、佐用JCT～大原IC間は平成21年度末に供用済みであり、全長86kmのうち、約8割の65kmが供用済みである。
- ・ 志戸坂峠道路は昭和52年より事業に着手し、西粟倉IC接続部0.5kmを除き、平成20年3月に2車線で全線供用済みである。



年度	姫路鳥取線(佐用～西粟倉)		志戸坂峠道路		【参考】姫路鳥取線(智頭～鳥取)
	兵庫県	岡山県	鳥取県		
事業経緯	近畿地方整備局(阪神国道事務所)	中国地方整備局(岡山国道事務所)	中国地方整備局(鳥取河川国道事務所)		
平成14年度以前	平成3年度 整備計画 平成5年度 施行命令 平成8年度 用地買収・工事着手(佐用～大原)		昭和52年度 事業着手 昭和52年度 用地買収・工事着手 昭和56年度 志戸坂トンネル部供用(L=2.5km)		平成8年度 都市計画決定 平成8年度 整備計画 平成9年度 施行命令 平成11年度 用地買収着手 平成13年度 工事着手
平成15年度	新直轄方式へ移行		平成6年度 西粟倉村板根間供用(L=3.2km)		平成9年度 智頭町駒帰～智頭町尾見間供用(L=3.9km)
平成19年度	工事着手(大原～西粟倉)		用地買収着手(西粟倉IC部)		智頭南～智頭暫定供用(L=8.3km)
平成20年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施				
平成21年度	佐用JCT～大原IC間供用				智頭IC～河原IC間供用 河原IC～鳥取IC間供用

2. 事業概要及び経緯

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

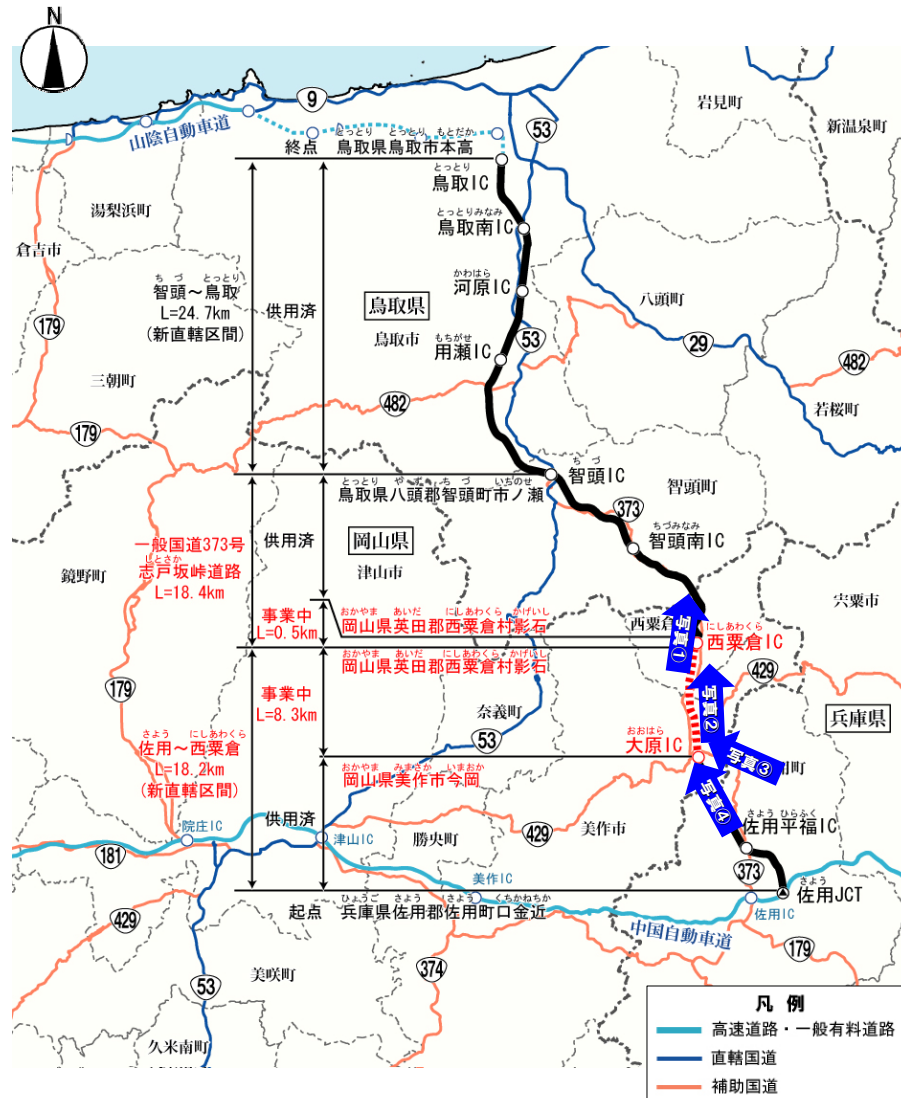
(3) 事業進捗状況

- 平成21年度末時点で姫路鳥取線(佐用～西粟倉)が93%、志戸坂峠道路が98%完了している。
- 平成24年度に姫路鳥取線(大原IC～西粟倉IC間)および志戸坂峠道路の西粟倉IC部が供用予定である。

●事業全体の進捗状況(平成21年度末時点)

	中国横断自動車道 姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	一般国道373号 志戸坂峠道路
用地	99%	95%
工事	91%	98%
全体	93%	98%

※暫定2車線の事業費に対する割合



【写真①】西粟倉村影石から鳥取方面を望む



【写真②】大原IC方面から西粟倉方面を望む



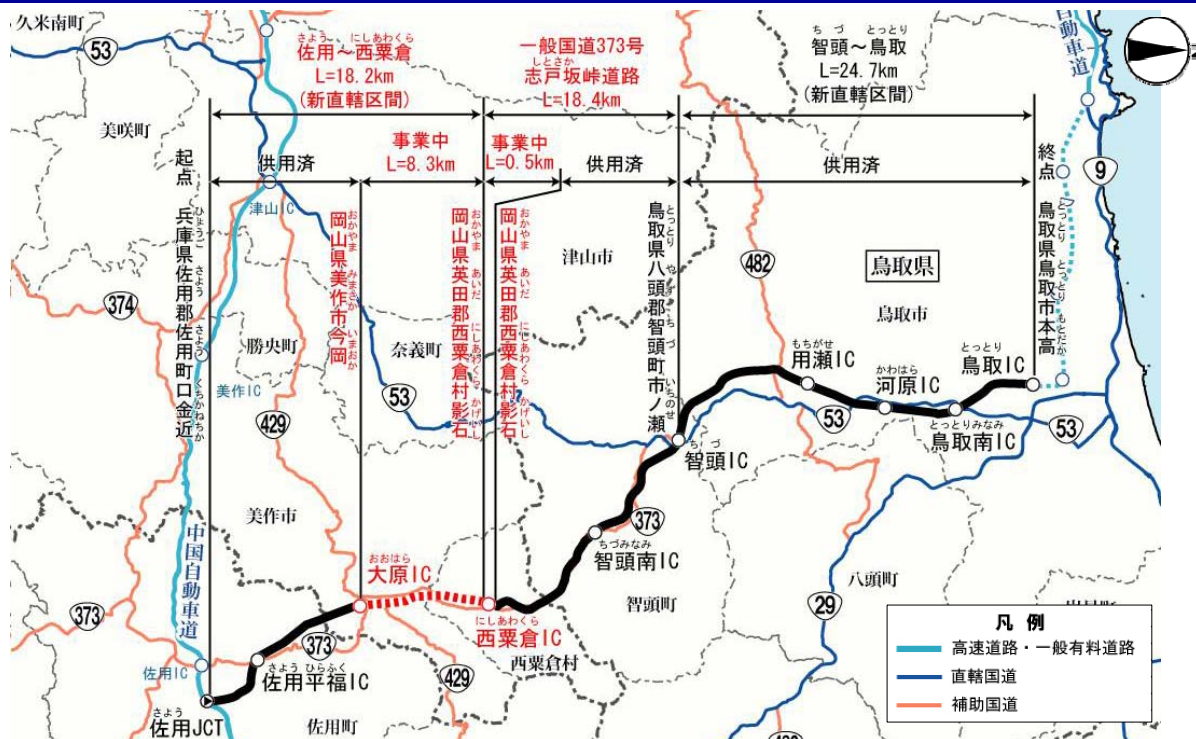
【写真③】竹山城跡から大原ICを望む



【写真④】岡山県境から北方面を望む

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路



課題①: 物流ネットワークの形成

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 走行時間短縮による物流効率化の支援

課題②: 観光振興

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 観光地へのアクセス向上による観光振興

課題③: 重症患者の救急搬送

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 走行時間の短縮により、救急救命に寄与

課題④: 災害時における通行規制等

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 道路網の信頼性向上

課題⑤: 沿道環境の改善

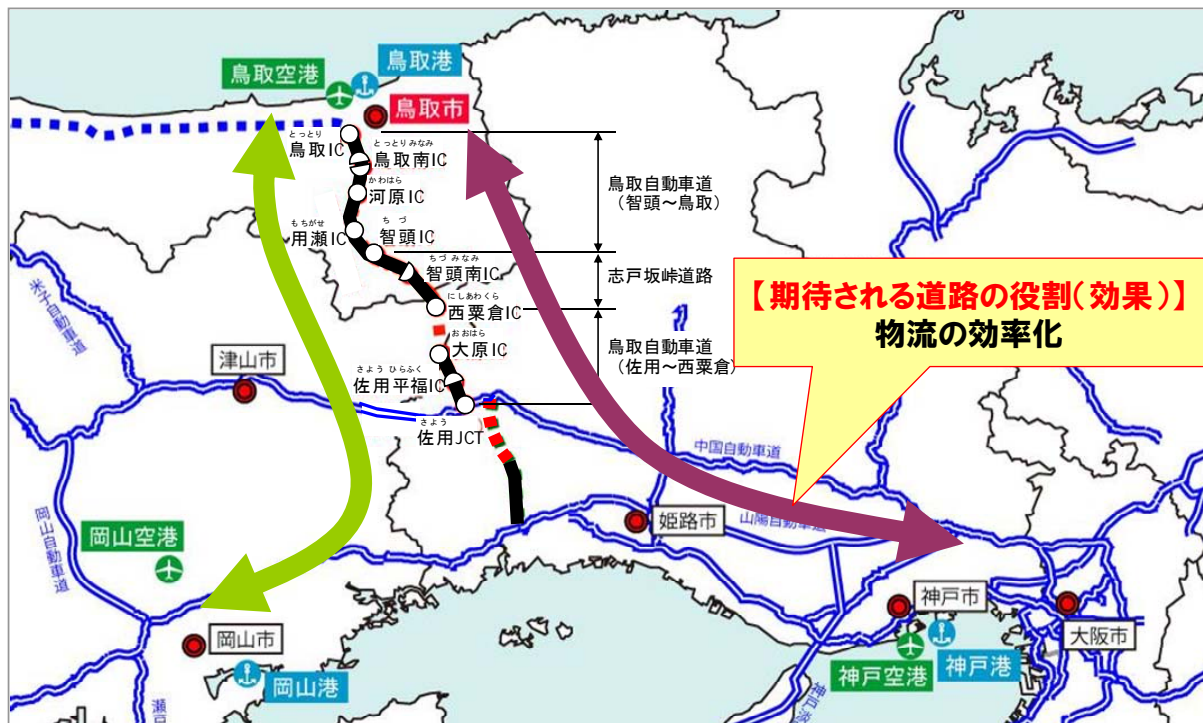
〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 走行速度向上による環境負荷の低減

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

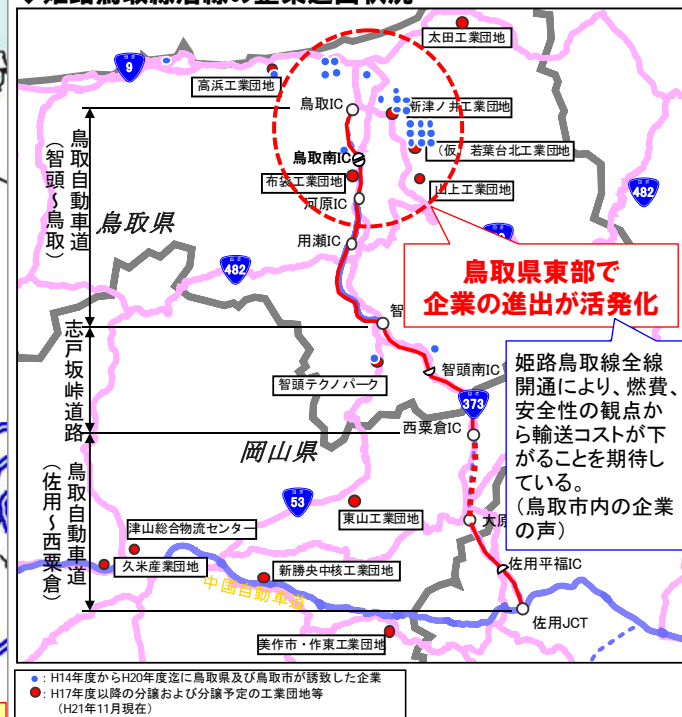
中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

課題① 物流ネットワークの形成

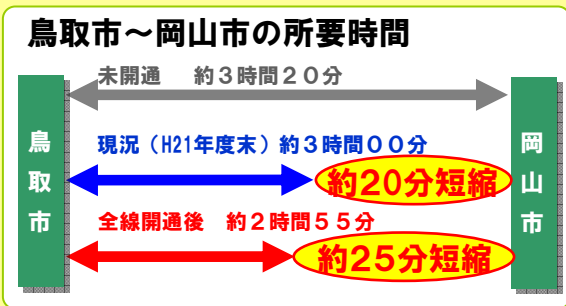
- ・ 姫路鳥取線沿線では全線供用が近づくにつれ、企業立地が増加しており、特に鳥取県東部では企業の進出が活発化している。
- ・ 全線供用により、神戸市から鳥取市へは約40分、岡山市から鳥取市へは約35分の所要時間が短縮する。
- ・ 特に物流の面で、鳥取と京阪神の結びつきは強く、京阪神と山陰が高速ネットワークで繋がることで、物流の効率化が期待される。



◆姫路鳥取線沿線の企業進出状況

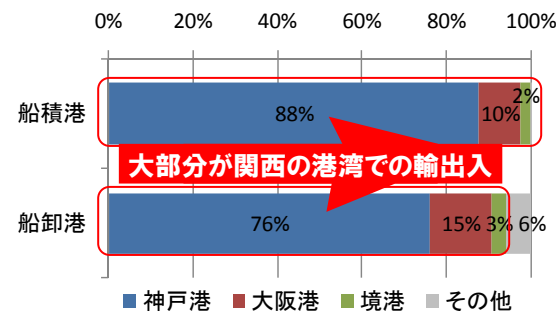


期待される道路の役割(効果)



※所要時間はH17センサス混雑時旅行速度により算出。ただし、鳥取自動車道の速度はV=70km/hとして算出。

【鳥取生活圏における輸出入品の船積・船卸港の内訳】



資料：H20全国輸出入貨物流動調査

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

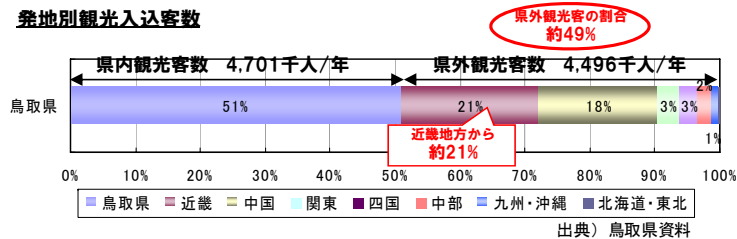
〈期待される道路の役割②〉 観光振興

- ・ 姫路鳥取線沿線には観光地が多数存在しており、鳥取県には近畿地方から多くの観光客が訪問している。
- ・ 鳥取市と京阪神地域が3時間以内で結ばれ、沿線の観光施設の観光客の増加が期待される。

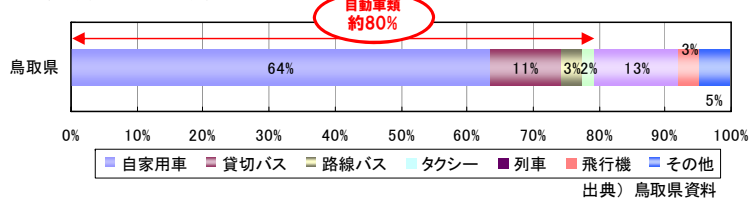
◆姫路鳥取線沿線の主要観光地



発地別観光入込客数

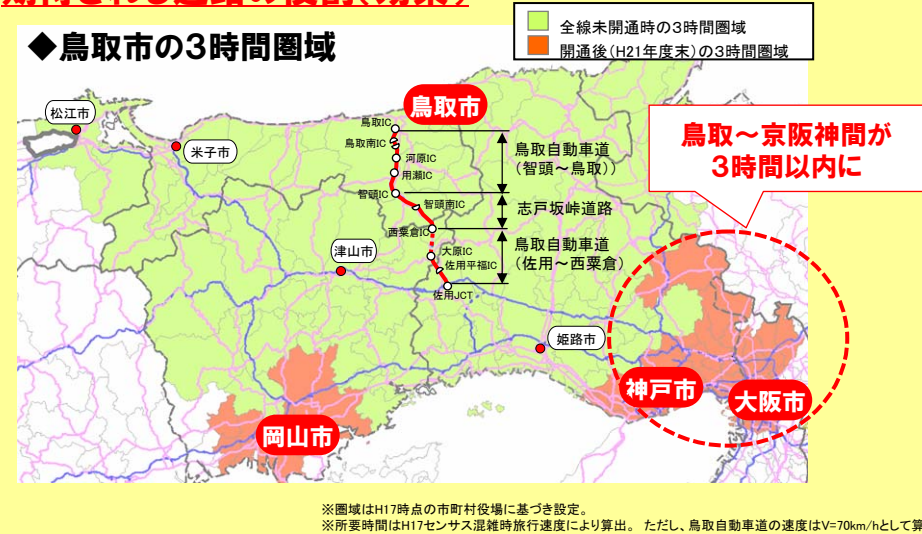


県外観光客の利用交通機関



期待される道路の役割(効果)

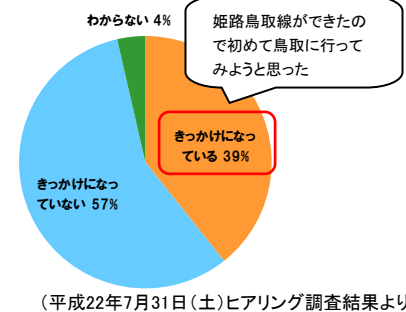
◆鳥取市の3時間圏域



～観光客の声～

- ・ 早く快適に走行できるようになったので、行く回数が増えた。
- ・ 鳥取自動車道を利用すると日帰りで観光することができる。

【姫路鳥取線供用と移動の関係性 (回答者75人)】



～観光施設の声～

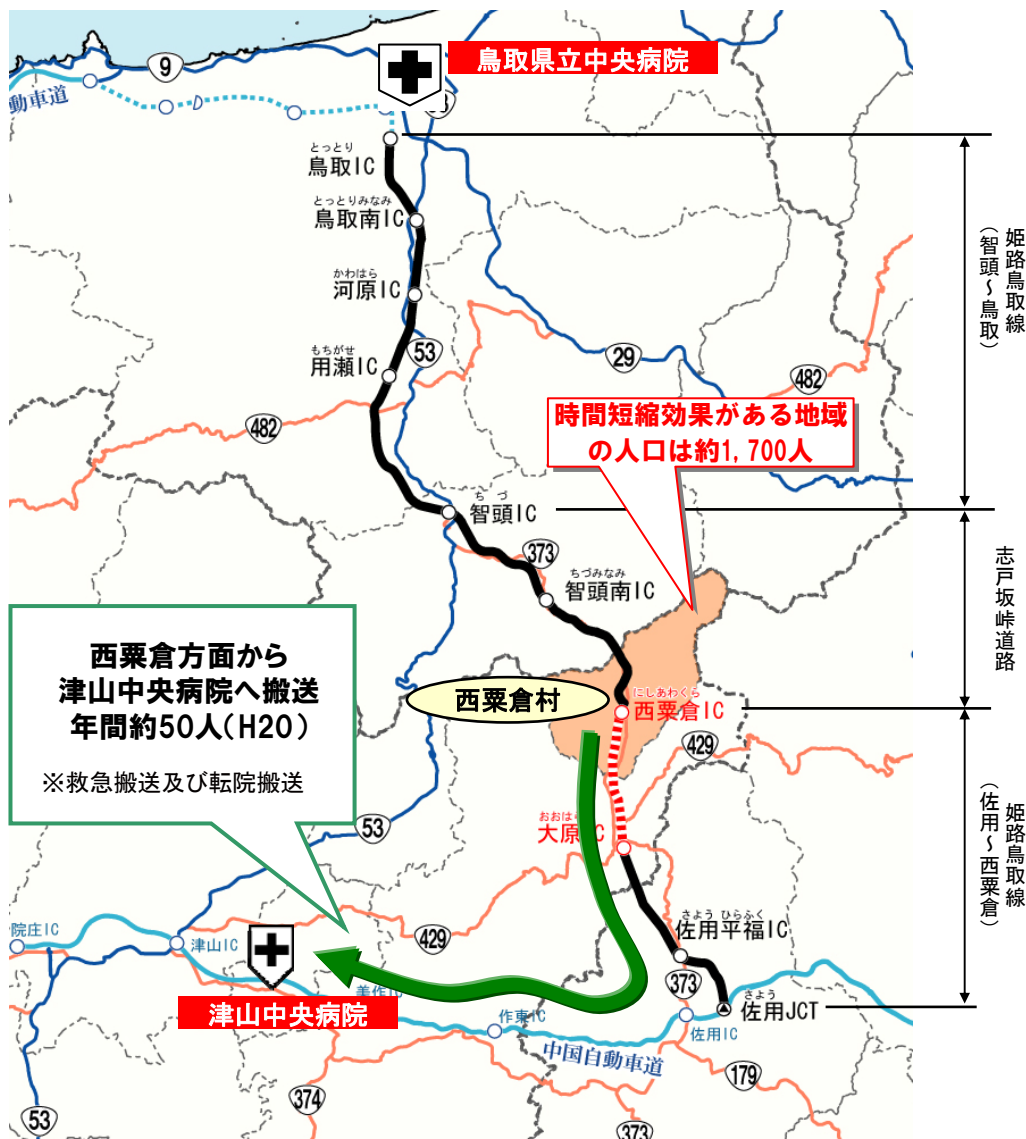
- ・ 昨年と比べ利用客が増加している。
- ・ 特に関西ナンバーの自家用車が大幅に増えている。
- ・ 今後も、施設を利用させていただくため、案内板などPRを継続的に行っていく。
- ・ 関西方面に団体利用の送迎を行う際は、姫路鳥取線を利用している。時間も短縮し運転手の負担軽減になっている。
- ・ 平日にも姫路、大阪ナンバーの自家用車が多くみられるようになった。

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

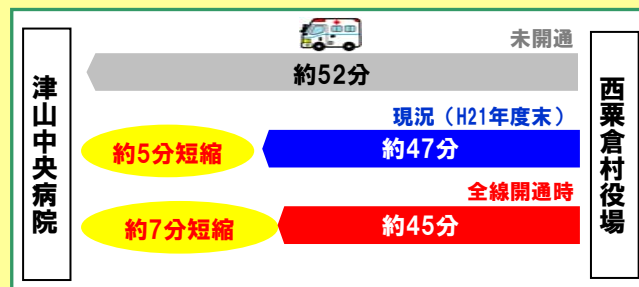
中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

課題③-1 重症患者等の救急搬送

- ・鳥取県智頭町や岡山県西粟倉村では、近辺に3次医療施設が存在しない。
- ・3次医療施設までの所要時間が短縮し、アクセス性の向上が期待される。



期待される道路の役割(効果)



～消防の声～

- ・供用後4カ月の間に、鳥取自動車道を利用して津山中央病院に16件の搬送を行った。
- ・大原から津山中央病院への搬送は、鳥取自動車道を利用すると約10分短縮できる。現道と比べて距離は長いですが、所要時間の短縮効果は大きい。
- ・現道はアップダウンが激しかったが、鳥取自動車道では安定した走行ができ、搬送時の患者への負荷が軽減した。また、走行中の揺れが少なくなったため、応急処置がしやすくなった。
- ・鳥取自動車道を利用するようになってからは、搬送中に患者の状態が悪化することがなくなった。

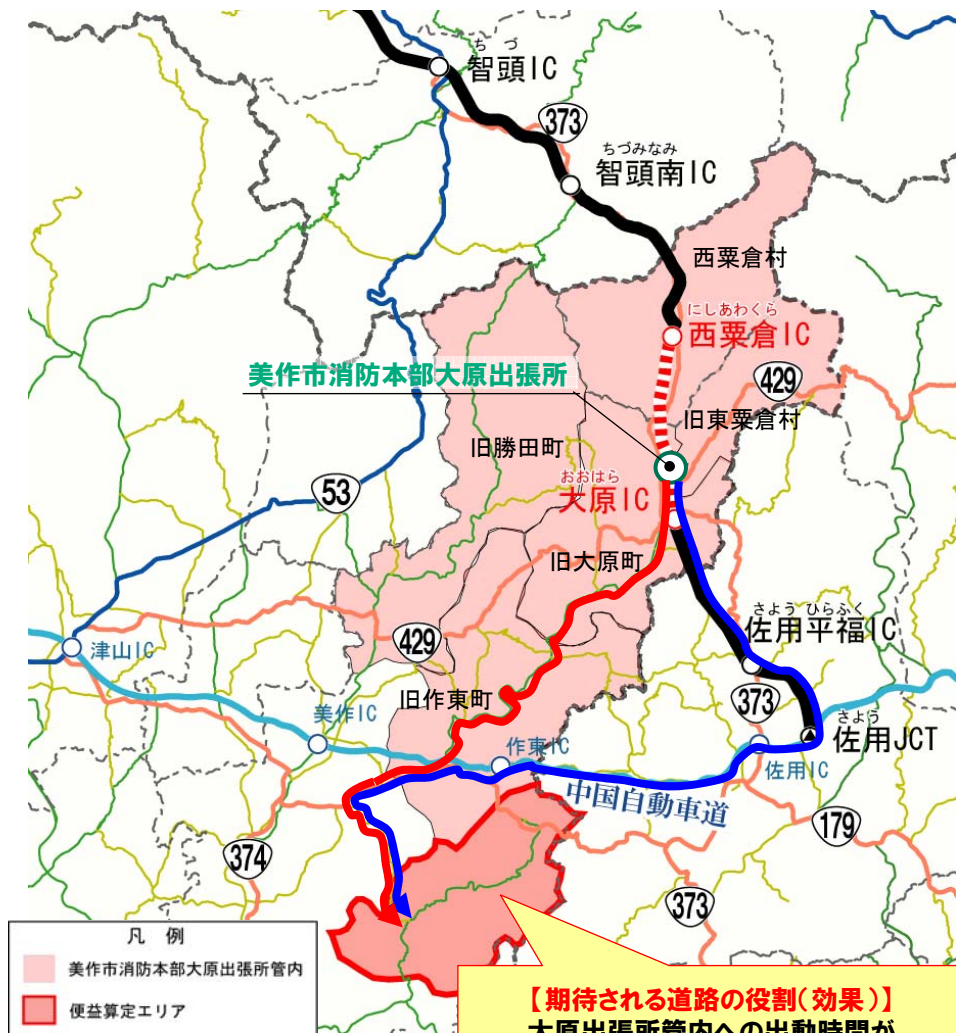
(美作市消防本部大原出張所へのヒアリング)

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

課題③-2 重症患者等の救急搬送

・美作市消防本部大原出張所では年間約360件の搬送を行っており、姫路鳥取線の整備により、救命率の向上が期待される。



【期待される道路の役割(効果)】
 大原出張所管内への出勤時間が約3分短縮することにより、救命率が向上

救急医療を考慮した効果(試算した参考値)

■ 美作市消防本部大原出張所の重症搬送件数(推計)
 約132人/年 (H21)

出典:美作市消防年報(H21)
 および消防署管内人口より推計

■ 美作市消防本部大原出張所管内における状態別搬送人数
 心肺停止:45.3人
 呼吸停止:21.4人
 多量出血:24.4人
 計 91.1人 ※その他:40.9人

出典:「救急・救助の現況 総務省消防庁」
 より比率設定

■ 救命処置を行うまでの時間短縮により救命される人数
 0.21人/年

■ 救命による効果
 $0.21人/年 \times 2.26億円/人 = 0.49億円/年$

人命価値(人命1人当りの貨幣)2.26億円
 「公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針
 (共通編)平成20年6月 国土交通省」

■ 50年の単純合計:24億円
 ■ 基準年における現在価値:10億円※

※は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

課題④ 災害時における通行規制

- 兵庫県佐用町～鳥取県智頭町間の国道53号、国道373号では、H15年度以降に台風等に伴う災害による全面通行止めが7件発生。
- 通行止めに伴い、大幅な迂回を強いられており、住民の生活、物流等の経済活動に大きな影響を及ぼしている。
- 姫路鳥取線、志戸坂峠道路の整備により、道路網の信頼性向上が期待される。

◆災害による通行止め発生状況



<凡例>
⊗ 災害による通行止め箇所

発生地点 : 鳥取県智頭町市ノ瀬
発生日時 : H16.9.29 18:00
通行止め時間 : 5時間45分
原因 : 台風21号による土砂流出

期待される道路の役割(効果)

西粟倉村～旧大原町の迂回時の所要時間

未開通	約60分
全線開通後	約35分
約25分短縮	

※所要時間はH17センサス混雑時旅行速度により算出。ただし、姫路鳥取線の速度はV=70km/hとして算出。



3. 地域から期待される道路の役割(効果)

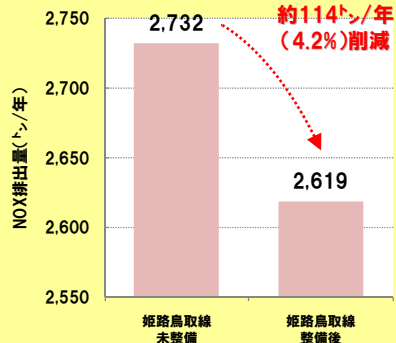
中国横断自動車道 姫路鳥取線
一般国道373号 志戸坂峠道路

〈期待される道路の役割⑤〉 沿道環境の改善

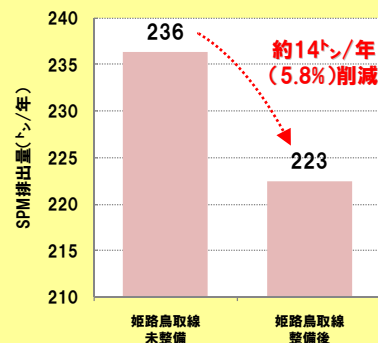
・姫路鳥取線、志戸坂峠道路整備により、沿道環境の改善が期待される。

期待される道路の役割(効果)

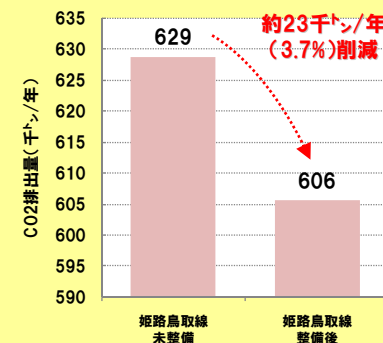
姫路鳥取線（佐用～西粟倉）整備による
NOx排出量の削減



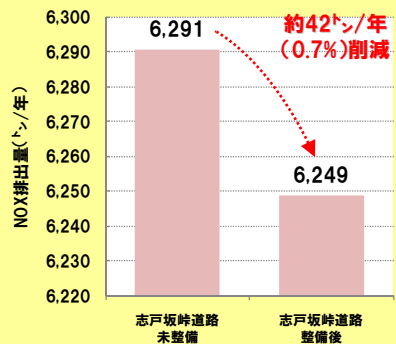
姫路鳥取線（佐用～西粟倉）整備による
SPM排出量の削減



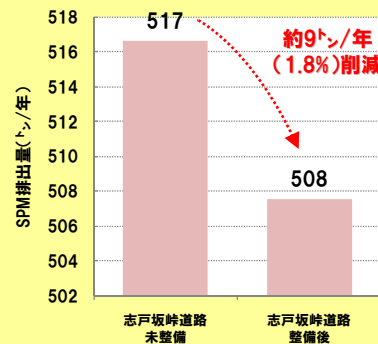
姫路鳥取線（佐用～西粟倉）整備による
CO2排出量の削減



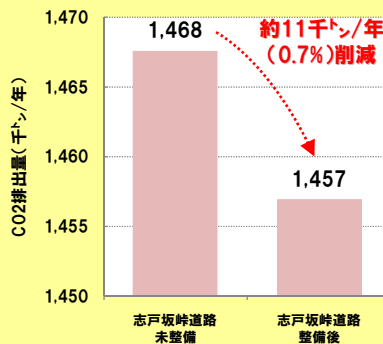
志戸坂峠道路整備による
NOx排出量の削減



志戸坂峠道路整備による
SPM排出量の削減



志戸坂峠道路整備による
CO2排出量の削減



※各時点の交通量配分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
※各排出量算定式: 客観的評価指標の定量的評価指標の算出手法(案)

【損失時間および排出量算出対象範囲】

※各排出量算出対象範囲は費用便益分析対象範囲と同じ

※費用便益分析対象範囲

姫路鳥取線（佐用～西粟倉）: 津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、佐用町、智頭町 等

志戸坂峠道路: 鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、佐用町 等

環境への影響を考慮した効果 (試算した参考値)

■ 削減されるCO2排出量

姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	志戸坂峠道路
23.2 (千t/年)	10.6 (千t/年)



■ C(炭素)に換算した排出量

姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	志戸坂峠道路
6.32 (千t/年)	2.90 (千t/年)



■ CO2の排出量削減による効果

姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	志戸坂峠道路
0.67 (億円/年)	0.31 (億円/年)



■ 50年の単純合計

姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	志戸坂峠道路
32 (億円)	15 (億円)

■ 基準年における現在価値※

姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	志戸坂峠道路
13 (億円)	6 (億円)

※は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

CO2貨幣価値原単位10,600円/t・C

「公共事業評価の費用便益分析に関する

技術指針(共連編)平成20年6月 国土交通省」

4. コスト縮減に対する取り組み

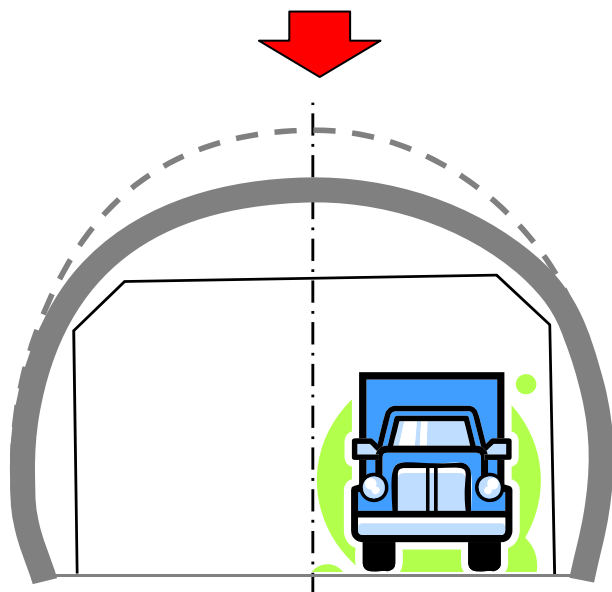
トンネル断面変更による掘削経費の削減やPC橋上部のPC鋼材配置変更等によりコスト縮減を図っている。

■ 姫路鳥取線(佐用～西粟倉)
トンネル断面変更による掘削経費の削減。
コスト削減額 **約2億円**

■ 志戸坂峠道路
PC橋上部工のPC鋼材の配置変更
(従来) (新)
(内ケーブル方式 → 外ケーブル方式)
コスト削減額 **約0.6億円**

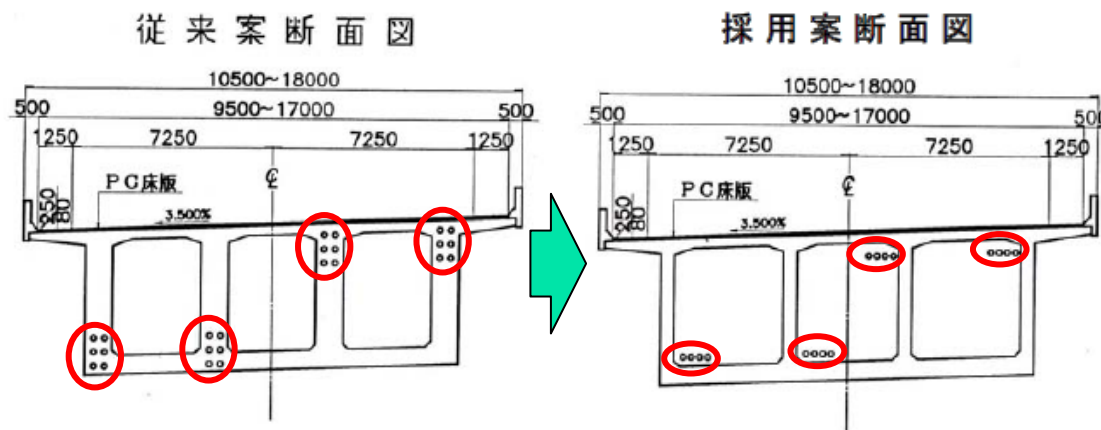
(代表例)

トンネル断面の縮小による掘削経費の削減。



(事例)

志戸坂峠道路智頭高架橋上部工事



5. 事業の効果

(1) 姫路鳥取線(佐用～西粟倉)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	724	47
事業費	681	30
維持管理費	43	17
便益額 (B)	1,461	560
走行時間短縮便益	1,084	420
走行経費減少便益	276	95
交通事故減少便益	101	45
費用便益比	2.0	11.8

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①物流効率化の支援 [例] 神戸市～鳥取市までの所要時間短縮約40分]
- ②観光振興
- ③救急医療を考慮した効果 [時間短縮約3分、約0.49人/年が便益享受] 【+10億円】※
姫路鳥取線整備によって、救急車が現場に到着し救命処置を施されるまでの時間短縮により、救命される効果を算定。
- ④災害による通行止め時の迂回路の確保
- ⑤環境への影響を考慮した効果 [約23千トンの/年のCO2削減] 【+13億円】※
姫路鳥取線(佐用～西粟倉)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	総便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	11,500台/日～14,200台/日	約610億円	724億円	1,461億円	2.0 (11.8)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	11,500台/日～14,200台/日	約610億円	724億円	1,461億円+α	—

※基準年：H22年

5. 事業の効果

(2) 志戸坂峠道路

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	1,392	11
事業費	1,340	9.4
維持管理費	53	1.2
便益額 (B)	1,551	116
走行時間短縮便益	1,244	89
走行経費減少便益	209	18
交通事故減少便益	98	8.3
費用便益比	1.1	10.9

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

※費用便益比については、暫定2車線整備時の「費用(C)」、「便益(B)」により算出

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①物流効率化の支援 [例] 神戸市～鳥取市までの所要時間短縮約40分]
- ②観光振興
- ③災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④環境への影響を考慮した効果 [約11千トンのCO2削減] 【+6億円】※志戸坂峠道路整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	総便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考① (3便益)	11,800台/日～12,100台/日	約910億円	1,392億円	1,551億円	1.1 (10.9)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	11,800台/日～12,100台/日	約910億円	1,392億円	1,551億円+α	—

※基準年：H22年

6. 今後の対応方針(原案)

(1) 姫路鳥取線(佐用～西粟倉)

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇一般国道373号では、災害・事故による通行止めが発生している。また、姫路鳥取線の整備を見越して、鳥取県東部沿線地域では工業団地の開発・分譲が進んでいる。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.0(事業全体) 11.8(残事業)

◇道路の役割

①物流効率化の支援 [例) 神戸市～鳥取市までの所要時間短縮約40分]

②観光振興

③救急医療を考慮した効果 [時間短縮約3分、約0.49人/年が便益享受] 【+10億円】※

姫路鳥取線整備によって、救急車が現場に到着し救命処置を施されるまでの時間短縮により、救命される効果を算定。

④災害による通行止め時の迂回路の確保

⑤環境への影響を考慮した効果 [約23千トンの/年のCO2削減] 【+13億円】※

姫路鳥取線(佐用～西粟倉)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

3) 事業の進捗状況

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成21年度末で用地買収は概成しており、現在までに佐用JCT～大原ICまでの10.9kmが供用済み。

② 事業の進捗見込み

◇早期全線供用を目指し工事を推進しており、平成24年度末に大原～西粟倉間8.3kmが供用予定。

③ コスト縮減や代替案立案の可能性

◇トンネル断面変更による掘削経費の削減によりコスト縮減を図っている。

◇当面、暫定2車線で整備。

2. 県への意見照会結果

岡山県知事の意見:中国横断自動車道 姫路鳥取線(佐用～西粟倉)について、継続するとの対応方針(原案)案については異存ありません。高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

6. 今後の対応方針(原案)

(2) 志戸坂峠道路

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇一般国道373号では、災害・事故による通行止めが発生している。また、本路線と一体的整備が行われている中国横断道姫路鳥取線の整備を見越して、沿線地域では工業団地の開発・分譲が進んでいる

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)= 1.1(事業全体) 10.9(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①物流効率化の支援 [例) 神戸市～鳥取市までの所要時間短縮約40分]
 - ②観光振興
 - ③災害による通行止め時の迂回路の確保
 - ④環境への影響を考慮した効果 [約11千トンの/年のCO2削減] 【+6億円】※
志戸坂峠道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

3) 事業の進捗状況

※【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成21年度末で用地買収は95%が完了しており、現在までに西粟倉IC～智頭ICまでの17.9kmが2車線で供用済み。

② 事業の進捗見込み

◇投資効果の早期発現を図るため暫定2車線で整備しており、残るIC接続部0.5kmが平成24年度末に供用予定。

③ コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇PC橋上部のPC鋼材配置変更等によるコスト縮減を図っている。
- ◇当面、暫定2車線で整備。

2. 県への意見照会結果

鳥取県知事の意見:一般国道373号志戸坂峠道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。
中国横断自動車道姫路鳥取線の一部を形成する国道373号志戸坂峠道路は、西粟倉インターチェンジ付近が未完成であり、ミッシングリンクの状態です。貴職においても、本事業への予算の重点投資により、公表されている平成24年度の確実な供用に向け、なお一層の御尽力をお願いします。

岡山県知事の意見:一般国道373号志戸坂峠道路について、継続するとの対応方針(原案)案については異存ありません。
高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

◆姫路鳥取線(佐用～西粟倉) 前回評価時との比較

	前回評価 (H20再評価)	今回評価 (H22再評価)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=18.2km	L=18.2km	—
計画交通量	11,500台/日 ～14,200台/日	11,500台/日 ～14,200台/日	—
総事業費	約610億円	約610億円	—
総費用 (C)	672億円	724億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
総便益 (B)	1,351億円	1,461億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	2.0	2.0	

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆志戸坂峠道路 前回評価時との比較

	前回評価 (H20再評価)	今回評価 (H22再評価)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=18.4km	L=18.4km	—
計画交通量	12,100台/日 ~12,300台/日	11,800台/日 ~12,100台/日	・当面の暫定2車線整備
総事業費	約1,050億円	約910億円	・当面の暫定2車線整備
総費用 (C)	1,389億円	1,392億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・当面の暫定2車線整備
総便益 (B)	1,469億円	1,551億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・当面の暫定2車線整備
費用対効果 (B/C)	1.1	1.1	—

※費用/便益は基準年における現在価値の値

中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

一般国道373号 志戸坂峠道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）
事業主体	近畿地方整備局 中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B/C）=2.0 （経済的純現在価値（B-C）=737億円、経済的内部収益率（EIRR）=7.5%） 残事業：費用便益比（B/C）=11.8 （経済的純現在価値（B-C）=513億円、経済的内部収益率（EIRR）=66.9%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備無）：9,190千人・時間/年 渋滞損失削減時間：840千人・時間/年（9,190千人・時間/年⇒8,350千人・時間/年）	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	宝塚～鳥取、京都～鳥取、大阪～鳥取の都市間高速バスの利便性向上が見込まれる。	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名：岡山県西粟倉村（スギ）	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
	□ 中心市街地内で行う事業である		
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる			

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市：津山市～鳥取市、姫路市～鳥取市
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：津山市～鳥取市
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	個性ある地域の形成	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：西粟倉村、日常生活圏中心都市：津山市、改善見込み（西粟倉村役場～津山市役所：65分→55分）
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	武蔵の里の入り込み客数（H21）：1.4万人/年
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：津山中央病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：西粟倉村、（西粟倉村役場～津山中央病院：52分→45分）	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

3. 安全	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である一般国道373号の代替路線として機能
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約23千t/年 排出削減率：約3.7%削減（整備なし629千t/年、整備あり606千t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し NOxについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約114t/年、排出削減率：約4.2%削減（整備なし2.732t/年⇒整備あり2.619t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約14t/年、排出削減率：約5.8%削減（整備なし236t/年⇒整備あり223t/年）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	一般国道373号志戸坂峠道路、中国横断自動車道姫路鳥取線（智頭IC～鳥取IC）と一体的整備による鳥取地域と京阪神地域との連携強化
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
中国横断自動車道	姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	L= 18.2 km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11,500～14,200	2	近畿地方整備局 中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	588億円	108億円	696億円
うち残事業分	32億円	43億円	75億円
基準年における 現在価値 (C)	681億円	43億円	724億円
うち残事業分	30億円	17億円	47億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	57億円	14億円	5.4億円	77億円
基準年における 現在価値 (B)	1,084億円	276億円	101億円	1,461億円
うち残事業分	420億円	95億円	45億円	560億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.0
経済的純現在価値（事業全体）	737億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.5%
費用便益比（残事業）	11.8
経済的純現在価値（残事業）	513億円
経済的内部収益率（残事業）	66.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	11,500~14,200	±10%	10.1~13.6
事業費	32億円	±10%	11.1~12.6
事業期間	2年	±20%	11.5~12.2

交通状況の変化

事業名： 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路	交通量	[台/日]	—	13,300	
	姫路鳥取線	走行時間	[分]	16	
	延長：18.2km	走行時間費用	[億円/年]	44.97	
②主な周辺道路	現道（国道373号） ：22.5km	交通量	[台/日]	13,700	
		走行時間	[分]	34	
		走行時間費用	[億円/年]	96.64	
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 ：1369.6km	走行時間費用	[億円/年]	1145.79	1137.45	

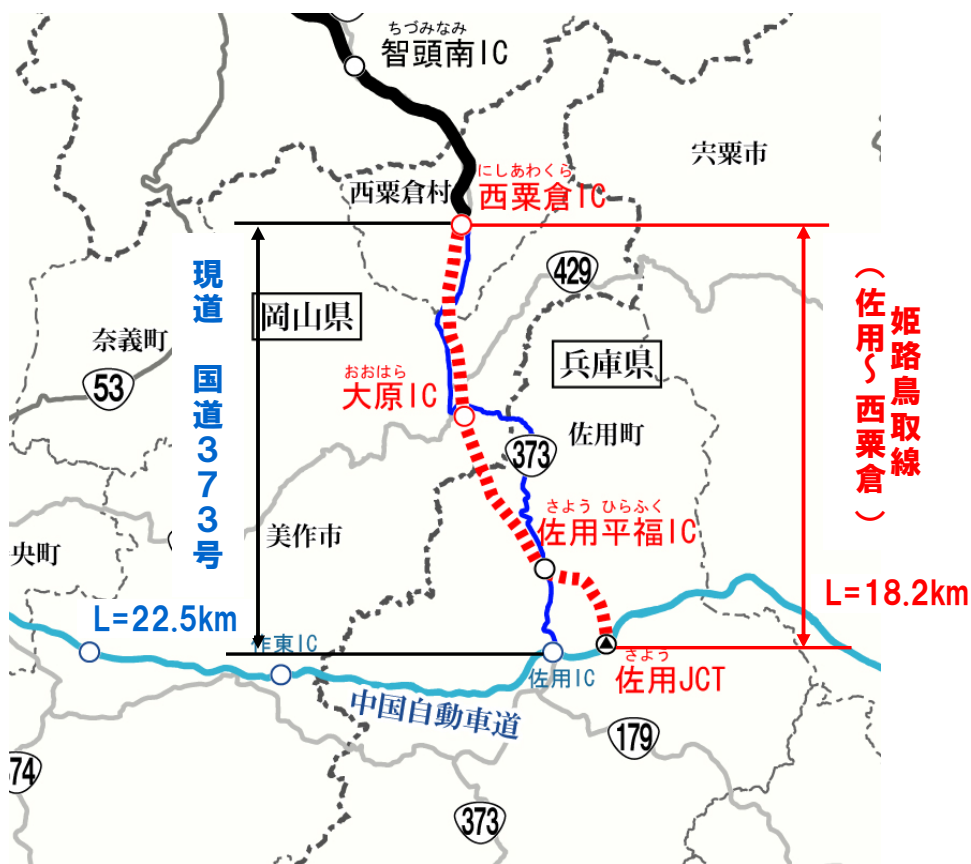
			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A-B)	
合計	：1410.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1242.44	1187.37	55.06

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きく変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名： 姫路鳥取線（事業全体）

【 図面 （①、②に該当する道路を明示すること） 】



交通状況の変化

事業名： 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 姫路鳥取線 延長：18.2km	交通量	[台/日]	12,800	13,300	
	走行時間	[分]	9	16	
	走行時間費用	[億円/年]	24.55	44.97	
②主な周辺道路	現道（国道373号） ：22.5km	交通量	[台/日]	5,700	800
		走行時間	[分]	32	31
		走行時間費用	[億円/年]	39.55	4.95
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 ：1369.6km	走行時間費用	[億円/年]	1144.60	1137.45	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A-B)
合計	：1410.3km	走行時間短縮便益 [億円/年]	1208.70	1187.37	21.33

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きく変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名： 姫路鳥取線（残事業）

【 図面 （①、②に該当する道路を明示すること） 】



費用便益分析の条件

事業名：姫路鳥取線(佐用～西粟倉)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 姫路鳥取線(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.13	18.2	2.28	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-10年目	H 15	1.3159	95.4	110.98	139.77		
-9年目	H 16	1.2653	94.4	159.21	194.83		
-8年目	H 17	1.2167	93.2	126.84	151.17		
-7年目	H 18	1.1699	92.5	65.15	75.23		
-6年目	H 19	1.1249	91.7	29.53	33.07		
-5年目	H 20	1.0816	91.3	26.24	28.38		
-4年目	H 21	1.0400	91.3	21.84	22.71		
-3年目	H 22	1.0000	91.3	15.94	15.94		
-2年目	H 23	0.9615	91.3	15.94	15.33		
-1年目	H 24	0.9246	91.3	15.94	14.74		
供用開始年次	H 25	0.8890	91.3			2.17	1.93
1年目	H 26	0.8548	91.3			2.17	1.85
2年目	H 27	0.8219	91.3			2.17	1.78
3年目	H 28	0.7903	91.3			2.17	1.71
4年目	H 29	0.7599	91.3			2.17	1.65
5年目	H 30	0.7307	91.3			2.17	1.58
6年目	H 31	0.7026	91.3			2.17	1.52
7年目	H 32	0.6756	91.3			2.17	1.46
8年目	H 33	0.6496	91.3			2.17	1.41
9年目	H 34	0.6246	91.3			2.17	1.35
10年目	H 35	0.6006	91.3			2.17	1.30
11年目	H 36	0.5775	91.3			2.17	1.25
12年目	H 37	0.5553	91.3			2.17	1.20
13年目	H 38	0.5339	91.3			2.17	1.16
14年目	H 39	0.5134	91.3			2.17	1.11
15年目	H 40	0.4936	91.3			2.17	1.07
16年目	H 41	0.4746	91.3			2.17	1.03
17年目	H 42	0.4564	91.3			2.17	0.99
18年目	H 43	0.4388	91.3			2.17	0.95
19年目	H 44	0.4220	91.3			2.17	0.91
20年目	H 45	0.4057	91.3			2.17	0.88
21年目	H 46	0.3901	91.3			2.17	0.85
22年目	H 47	0.3751	91.3			2.17	0.81
23年目	H 48	0.3607	91.3			2.17	0.78
24年目	H 49	0.3468	91.3			2.17	0.75
25年目	H 50	0.3335	91.3			2.17	0.72
26年目	H 51	0.3207	91.3			2.17	0.69
27年目	H 52	0.3083	91.3			2.17	0.67
28年目	H 53	0.2965	91.3			2.17	0.64
29年目	H 54	0.2851	91.3			2.17	0.62
30年目	H 55	0.2741	91.3			2.17	0.59
31年目	H 56	0.2636	91.3			2.17	0.57
32年目	H 57	0.2534	91.3			2.17	0.55
33年目	H 58	0.2437	91.3			2.17	0.53
34年目	H 59	0.2343	91.3			2.17	0.51
35年目	H 60	0.2253	91.3			2.17	0.49
36年目	H 61	0.2166	91.3			2.17	0.47
37年目	H 62	0.2083	91.3			2.17	0.45
38年目	H 63	0.2003	91.3			2.17	0.43
39年目	H 64	0.1926	91.3			2.17	0.42
40年目	H 65	0.1852	91.3			2.17	0.40
41年目	H 66	0.1780	91.3			2.17	0.39
42年目	H 67	0.1712	91.3			2.17	0.37
43年目	H 68	0.1646	91.3			2.17	0.36
44年目	H 69	0.1583	91.3			2.17	0.34
45年目	H 70	0.1522	91.3			2.17	0.33
46年目	H 71	0.1463	91.3			2.17	0.32
47年目	H 72	0.1407	91.3			2.17	0.30
48年目	H 73	0.1353	91.3			2.17	0.29
49年目	H 74	0.1301	91.3	-79.31	-10.32	2.17	0.28
合計				508.31	680.87	108.33	43.03
単純事業費計				587.62		108.33	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 姫路鳥取線(残事業)

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.13		7.3	0.91
-2年目	H 23	0.9615	91.3	15.94	15.33		
-1年目	H 24	0.9246	91.3	15.94	14.74		
供用開始年次	H 25	0.8890	91.3			0.87	0.77
1年目	H 26	0.8548	91.3			0.87	0.74
2年目	H 27	0.8219	91.3			0.87	0.71
3年目	H 28	0.7903	91.3			0.87	0.69
4年目	H 29	0.7599	91.3			0.87	0.66
5年目	H 30	0.7307	91.3			0.87	0.64
6年目	H 31	0.7026	91.3			0.87	0.61
7年目	H 32	0.6756	91.3			0.87	0.59
8年目	H 33	0.6496	91.3			0.87	0.56
9年目	H 34	0.6246	91.3			0.87	0.54
10年目	H 35	0.6006	91.3			0.87	0.52
11年目	H 36	0.5775	91.3			0.87	0.50
12年目	H 37	0.5553	91.3			0.87	0.48
13年目	H 38	0.5339	91.3			0.87	0.46
14年目	H 39	0.5134	91.3			0.87	0.45
15年目	H 40	0.4936	91.3			0.87	0.43
16年目	H 41	0.4746	91.3			0.87	0.41
17年目	H 42	0.4564	91.3			0.87	0.40
18年目	H 43	0.4388	91.3			0.87	0.38
19年目	H 44	0.4220	91.3			0.87	0.37
20年目	H 45	0.4057	91.3			0.87	0.35
21年目	H 46	0.3901	91.3			0.87	0.34
22年目	H 47	0.3751	91.3			0.87	0.33
23年目	H 48	0.3607	91.3			0.87	0.31
24年目	H 49	0.3468	91.3			0.87	0.30
25年目	H 50	0.3335	91.3			0.87	0.29
26年目	H 51	0.3207	91.3			0.87	0.28
27年目	H 52	0.3083	91.3			0.87	0.27
28年目	H 53	0.2965	91.3			0.87	0.26
29年目	H 54	0.2851	91.3			0.87	0.25
30年目	H 55	0.2741	91.3			0.87	0.24
31年目	H 56	0.2636	91.3			0.87	0.23
32年目	H 57	0.2534	91.3			0.87	0.22
33年目	H 58	0.2437	91.3			0.87	0.21
34年目	H 59	0.2343	91.3			0.87	0.20
35年目	H 60	0.2253	91.3			0.87	0.20
36年目	H 61	0.2166	91.3			0.87	0.19
37年目	H 62	0.2083	91.3			0.87	0.18
38年目	H 63	0.2003	91.3			0.87	0.17
39年目	H 64	0.1926	91.3			0.87	0.17
40年目	H 65	0.1852	91.3			0.87	0.16
41年目	H 66	0.1780	91.3			0.87	0.15
42年目	H 67	0.1712	91.3			0.87	0.15
43年目	H 68	0.1646	91.3			0.87	0.14
44年目	H 69	0.1583	91.3			0.87	0.14
45年目	H 70	0.1522	91.3			0.87	0.13
46年目	H 71	0.1463	91.3			0.87	0.13
47年目	H 72	0.1407	91.3			0.87	0.12
48年目	H 73	0.1353	91.3			0.87	0.12
49年目	H 74	0.1301	91.3			0.87	0.11
合計				31.89	30.07	43.45	17.26
単純事業費計				31.89		43.45	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

便益の現在価値算定表

箇所名:姫路鳥取線(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 25	0.99805	0.99756	0.99789	0.8890	91.3	15.97	3.26	37.66	56.89	50.58	3.69	0.56	10.24	14.49	12.88	5.40	4.80	76.78	68.25
1年目	H 26	0.99805	0.99756	0.99789	0.8548	91.3	15.94	3.25	37.57	56.76	48.52	3.69	0.56	10.21	14.45	12.35	5.39	4.60	76.60	65.48
2年目	H 27	0.99804	0.99755	0.99788	0.8219	91.3	15.91	3.24	37.48	56.63	46.55	3.68	0.55	10.19	14.42	11.85	5.37	4.42	76.42	62.81
3年目	H 28	0.99804	0.99754	0.99788	0.7903	91.3	15.88	3.23	37.39	56.50	44.65	3.67	0.55	10.16	14.39	11.37	5.36	4.24	76.25	60.26
4年目	H 29	0.99803	0.99754	0.99788	0.7599	91.3	15.85	3.23	37.30	56.37	42.83	3.66	0.55	10.14	14.35	10.91	5.35	4.07	76.07	57.81
5年目	H 30	0.99803	0.99753	0.99787	0.7307	91.3	15.81	3.22	37.20	56.24	41.09	3.66	0.55	10.11	14.32	10.46	5.34	3.90	75.89	55.46
6年目	H 31	0.99803	0.99753	0.99787	0.7026	91.3	15.78	3.21	37.11	56.11	39.42	3.65	0.55	10.09	14.28	10.04	5.33	3.74	75.72	53.20
7年目	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	15.75	3.20	37.02	55.97	37.81	3.64	0.55	10.06	14.25	9.63	5.32	3.59	75.54	51.03
8年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	15.71	3.20	36.97	55.88	36.30	3.63	0.55	10.05	14.23	9.24	5.31	3.45	75.42	48.99
9年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	15.67	3.19	36.93	55.79	34.85	3.62	0.55	10.04	14.21	8.87	5.29	3.31	75.29	47.03
10年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	15.63	3.19	36.88	55.70	33.45	3.61	0.55	10.02	14.18	8.52	5.28	3.17	75.17	45.14
11年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	15.59	3.19	36.83	55.61	32.11	3.61	0.55	10.01	14.16	8.18	5.27	3.04	75.04	43.33
12年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	15.55	3.18	36.79	55.52	30.83	3.60	0.54	10.00	14.14	7.85	5.26	2.92	74.92	41.60
13年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	15.51	3.18	36.74	55.43	29.59	3.59	0.54	9.98	14.11	7.54	5.25	2.80	74.79	39.93
14年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	15.47	3.17	36.69	55.34	28.41	3.58	0.54	9.97	14.09	7.23	5.24	2.69	74.66	38.33
15年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	15.43	3.17	36.65	55.24	27.27	3.57	0.54	9.96	14.07	6.95	5.23	2.58	74.54	36.79
16年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	15.39	3.17	36.60	55.15	26.18	3.56	0.54	9.95	14.05	6.67	5.21	2.48	74.41	35.32
17年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	15.35	3.16	36.56	55.06	25.13	3.55	0.54	9.93	14.02	6.40	5.20	2.37	74.29	33.90
18年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	15.19	3.16	36.52	54.87	24.08	3.51	0.54	9.92	13.98	6.13	5.17	2.27	74.01	32.48
19年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	15.04	3.15	36.49	54.68	23.07	3.48	0.54	9.92	13.93	5.88	5.13	2.16	73.74	31.11
20年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	14.88	3.15	36.45	54.49	22.11	3.44	0.54	9.91	13.89	5.63	5.09	2.07	73.46	29.81
21年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	14.73	3.15	36.42	54.29	21.18	3.41	0.54	9.90	13.84	5.40	5.05	1.97	73.19	28.55
22年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	14.57	3.15	36.38	54.10	20.29	3.37	0.54	9.89	13.80	5.18	5.02	1.88	72.92	27.35
23年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	14.42	3.14	36.35	53.91	19.44	3.33	0.54	9.88	13.75	4.96	4.98	1.80	72.64	26.20
24年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	14.27	3.14	36.31	53.72	18.63	3.30	0.54	9.87	13.70	4.75	4.94	1.71	72.37	25.10
25年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	14.11	3.14	36.28	53.53	17.85	3.26	0.54	9.86	13.66	4.55	4.91	1.64	72.09	24.04
26年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	13.96	3.13	36.24	53.33	17.10	3.23	0.54	9.85	13.61	4.37	4.87	1.56	71.82	23.03
27年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	13.80	3.13	36.21	53.14	16.38	3.19	0.54	9.84	13.57	4.18	4.83	1.49	71.54	22.06
28年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	13.65	3.13	36.17	52.95	15.70	3.16	0.54	9.83	13.52	4.01	4.80	1.42	71.27	21.13
29年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	13.49	3.12	36.14	52.76	15.04	3.12	0.53	9.82	13.48	3.84	4.76	1.36	70.99	20.24
30年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	13.34	3.12	36.10	52.56	14.41	3.08	0.53	9.81	13.43	3.68	4.72	1.29	70.72	19.38
31年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	13.18	3.12	36.07	52.37	13.80	3.05	0.53	9.80	13.38	3.53	4.68	1.23	70.44	18.57
32年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	13.03	3.12	36.03	52.18	13.22	3.01	0.53	9.79	13.34	3.38	4.65	1.18	70.17	17.78
33年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	12.88	3.11	36.00	51.99	12.67	2.98	0.53	9.78	13.29	3.24	4.61	1.12	69.89	17.03
34年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	12.72	3.11	35.97	51.80	12.14	2.94	0.53	9.77	13.25	3.10	4.57	1.07	69.62	16.31
35年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	12.57	3.11	35.93	51.60	11.63	2.91	0.53	9.76	13.20	2.97	4.54	1.02	69.34	15.62
36年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	12.41	3.10	35.90	51.41	11.14	2.87	0.53	9.75	13.16	2.85	4.50	0.97	69.07	14.96
37年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	12.26	3.10	35.86	51.22	10.67	2.83	0.53	9.75	13.11	2.73	4.46	0.93	68.79	14.33
38年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	12.10	3.10	35.83	51.03	10.22	2.80	0.53	9.74	13.07	2.62	4.43	0.89	68.52	13.72
39年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	11.95	3.09	35.79	50.84	9.79	2.76	0.53	9.73	13.02	2.51	4.39	0.85	68.24	13.14
40年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	11.79	3.09	35.76	50.64	9.38	2.73	0.53	9.72	12.97	2.40	4.35	0.81	67.97	12.59
41年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	11.64	3.09	35.72	50.45	8.98	2.69	0.53	9.71	12.93	2.30	4.31	0.77	67.69	12.05
42年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	11.49	3.09	35.69	50.26	8.60	2.66	0.53	9.70	12.88	2.21	4.28	0.73	67.42	11.54
43年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	11.33	3.08	35.65	50.07	8.24	2.62	0.53	9.69	12.84	2.11	4.24	0.70	67.14	11.05
44年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	11.18	3.08	35.62	49.87	7.89	2.58	0.53	9.68	12.79	2.02	4.20	0.67	66.87	10.58
45年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	11.02	3.08	35.58	49.68	7.56	2.55	0.53	9.67	12.75	1.94	4.17	0.63	66.59	10.14
46年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	10.87	3.07	35.55	49.49	7.24	2.51	0.53	9.66	12.70	1.86	4.13	0.60	66.32	9.71
47年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	10.71	3.07	35.51	49.30	6.94	2.48	0.53	9.65	12.65	1.78	4.09	0.58	66.04	9.29
48年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	10.56	3.07	35.48	49.11	6.64	2.44	0.53	9.64	12.61	1.71	4.05	0.55	65.77	8.90
49年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	10.41	3.06	35.44	48.91	6.36	2.41	0.52	9.63	12.56	1.63	4.02	0.52	65.50	8.52
合計							691.73	157.19	1,817.82	2,666.74	1,083.98	159.97	26.90	494.00	680.88	276.40	242.35	100.62	3,589.96	1,460.99

便益の現在価値算定表

箇所名:姫路鳥取線(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 25	0.99805	0.99756	0.99789	0.8890	91.3	5.84	1.40	14.79	22.03	19.59	1.39	0.22	3.36	4.97	4.42	2.43	2.16	29.43	26.16
1年目	H 26	0.99805	0.99756	0.99789	0.8548	91.3	5.83	1.40	14.75	21.98	18.79	1.38	0.22	3.35	4.96	4.24	2.43	2.07	29.36	25.10
2年目	H 27	0.99804	0.99755	0.99788	0.8219	91.3	5.82	1.40	14.71	21.93	18.02	1.38	0.22	3.34	4.94	4.06	2.42	1.99	29.30	24.08
3年目	H 28	0.99804	0.99754	0.99788	0.7903	91.3	5.81	1.39	14.68	21.88	17.29	1.38	0.22	3.33	4.93	3.90	2.42	1.91	29.23	23.10
4年目	H 29	0.99803	0.99754	0.99788	0.7599	91.3	5.79	1.39	14.64	21.83	16.59	1.38	0.22	3.32	4.92	3.74	2.41	1.83	29.16	22.16
5年目	H 30	0.99803	0.99753	0.99787	0.7307	91.3	5.78	1.39	14.61	21.78	15.91	1.37	0.22	3.32	4.91	3.59	2.41	1.76	29.09	21.26
6年目	H 31	0.99803	0.99753	0.99787	0.7026	91.3	5.77	1.38	14.57	21.73	15.26	1.37	0.22	3.31	4.90	3.44	2.40	1.69	29.03	20.39
7年目	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	5.76	1.38	14.53	21.67	14.64	1.37	0.22	3.30	4.89	3.30	2.40	1.62	28.96	19.56
8年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	5.75	1.38	14.52	21.64	14.06	1.36	0.22	3.30	4.88	3.17	2.39	1.55	28.91	18.78
9年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	5.73	1.38	14.50	21.60	13.49	1.36	0.22	3.29	4.87	3.04	2.39	1.49	28.86	18.03
10年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	5.72	1.38	14.48	21.57	12.95	1.36	0.22	3.29	4.86	2.92	2.38	1.43	28.81	17.30
11年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	5.70	1.37	14.46	21.54	12.44	1.35	0.22	3.28	4.86	2.80	2.37	1.37	28.77	16.61
12年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	5.69	1.37	14.44	21.50	11.94	1.35	0.22	3.28	4.85	2.69	2.37	1.32	28.72	15.95
13年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	5.67	1.37	14.42	21.47	11.46	1.35	0.22	3.27	4.84	2.58	2.36	1.26	28.67	15.31
14年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	5.66	1.37	14.41	21.43	11.00	1.34	0.22	3.27	4.83	2.48	2.36	1.21	28.62	14.69
15年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	5.64	1.37	14.39	21.40	10.56	1.34	0.22	3.27	4.82	2.38	2.35	1.16	28.57	14.10
16年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	5.63	1.36	14.37	21.36	10.14	1.34	0.22	3.26	4.82	2.29	2.35	1.12	28.53	13.54
17年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	5.61	1.36	14.35	21.33	9.73	1.33	0.22	3.26	4.81	2.19	2.34	1.07	28.48	13.00
18年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	5.56	1.36	14.34	21.25	9.33	1.32	0.22	3.25	4.79	2.10	2.33	1.02	28.37	12.45
19年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	5.50	1.36	14.32	21.18	8.94	1.31	0.22	3.25	4.77	2.01	2.31	0.97	28.27	11.93
20年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	5.44	1.36	14.31	21.11	8.57	1.29	0.22	3.25	4.76	1.93	2.29	0.93	28.16	11.43
21年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	5.39	1.36	14.30	21.04	8.21	1.28	0.22	3.25	4.74	1.85	2.28	0.89	28.06	10.95
22年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	5.33	1.36	14.28	20.97	7.87	1.27	0.22	3.24	4.72	1.77	2.26	0.85	27.95	10.49
23年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	5.27	1.36	14.27	20.90	7.54	1.25	0.22	3.24	4.71	1.70	2.24	0.81	27.85	10.05
24年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	5.22	1.35	14.26	20.83	7.22	1.24	0.22	3.24	4.69	1.63	2.23	0.77	27.74	9.62
25年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	5.16	1.35	14.24	20.76	6.92	1.22	0.22	3.23	4.67	1.56	2.21	0.74	27.64	9.22
26年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	5.10	1.35	14.23	20.68	6.63	1.21	0.22	3.23	4.66	1.49	2.19	0.70	27.54	8.83
27年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	5.05	1.35	14.21	20.61	6.36	1.20	0.22	3.23	4.64	1.43	2.18	0.67	27.43	8.46
28年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	4.99	1.35	14.20	20.54	6.09	1.18	0.22	3.22	4.62	1.37	2.16	0.64	27.33	8.10
29年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	4.93	1.35	14.19	20.47	5.83	1.17	0.22	3.22	4.61	1.31	2.14	0.61	27.22	7.76
30年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	4.88	1.35	14.17	20.40	5.59	1.16	0.22	3.22	4.59	1.26	2.13	0.58	27.12	7.43
31年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	4.82	1.34	14.16	20.33	5.36	1.14	0.22	3.21	4.57	1.21	2.11	0.56	27.01	7.12
32年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	4.77	1.34	14.15	20.26	5.13	1.13	0.21	3.21	4.56	1.15	2.09	0.53	26.91	6.82
33年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	4.71	1.34	14.13	20.18	4.92	1.12	0.21	3.21	4.54	1.11	2.08	0.51	26.80	6.53
34年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	4.65	1.34	14.12	20.11	4.71	1.10	0.21	3.21	4.52	1.06	2.06	0.48	26.70	6.26
35年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	4.60	1.34	14.11	20.04	4.51	1.09	0.21	3.20	4.51	1.02	2.04	0.46	26.59	5.99
36年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	4.54	1.34	14.09	19.97	4.33	1.08	0.21	3.20	4.49	0.97	2.03	0.44	26.49	5.74
37年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	4.48	1.34	14.08	19.90	4.14	1.06	0.21	3.20	4.47	0.93	2.01	0.42	26.38	5.50
38年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	4.43	1.34	14.06	19.83	3.97	1.05	0.21	3.19	4.46	0.89	1.99	0.40	26.28	5.26
39年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	4.37	1.33	14.05	19.76	3.80	1.04	0.21	3.19	4.44	0.86	1.98	0.38	26.17	5.04
40年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	4.31	1.33	14.04	19.68	3.64	1.02	0.21	3.19	4.42	0.82	1.96	0.36	26.07	4.83
41年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	4.26	1.33	14.02	19.61	3.49	1.01	0.21	3.18	4.41	0.78	1.94	0.35	25.96	4.62
42年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	4.20	1.33	14.01	19.54	3.35	1.00	0.21	3.18	4.39	0.75	1.93	0.33	25.86	4.43
43年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	4.14	1.33	14.00	19.47	3.21	0.98	0.21	3.18	4.37	0.72	1.91	0.31	25.75	4.24
44年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	4.09	1.33	13.98	19.40	3.07	0.97	0.21	3.17	4.36	0.69	1.89	0.30	25.65	4.06
45年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	4.03	1.33	13.97	19.33	2.94	0.96	0.21	3.17	4.34	0.66	1.88	0.29	25.54	3.89
46年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	3.97	1.33	13.96	19.26	2.82	0.94	0.21	3.17	4.32	0.63	1.86	0.27	25.44	3.72
47年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	3.92	1.32	13.94	19.18	2.70	0.93	0.21	3.17	4.31	0.61	1.84	0.26	25.33	3.56
48年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	3.86	1.32	13.93	19.11	2.59	0.92	0.21	3.16	4.29	0.58	1.83	0.25	25.23	3.41
49年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	3.81	1.32	13.91	19.04	2.48	0.90	0.21	3.16	4.27	0.56	1.81	0.24	25.13	3.27
合計							252.96	67.78	713.65	1,034.39	420.12	60.04	10.84	162.01	232.90	94.66	109.18	45.33	1,376.47	560.11

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道373号 志戸坂峠道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 159億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.4%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 10.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 105億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 15.2%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (整備無) : 16,730千人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 1,031千人・時間/年 (16,730千人・時間/年⇒15,699千人・時間/年)
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	宝塚～鳥取、京都～鳥取、大阪～鳥取の都市間高速バスの利便性向上が見込まれる。
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名：鳥取県智頭町 (スギ)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となる			

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	中国横断自動車道 姫路鳥取線	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる拠点都市：津山市～鳥取市、姫路市～鳥取市 対象となる日常活動圏中心都市：津山市～鳥取市、姫路市～鳥取市	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	現道等における大型車のすれ違い困難区間（智頭町大内地区）	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	智頭宿、石谷家住宅（智頭町）の入り込み客数（H20）：21万人／年	
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
			<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
	3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

3. 安全	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である一般国道53号および一般国道373号の代替路線として機能
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検箇所 2箇所
		■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	異常気象時通行止め区間（智頭町駒場）
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約11千t/年 排出削減率：約0.7%削減（整備なし1,468千t/年、整備あり1,457千t/年）
		● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し NOxについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約42t/年、排出削減率：約0.7%削減（整備なし6,291t/年⇒整備あり6,249t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約9t/年、排出削減率：約1.8%削減（整備なし517t/年⇒整備あり508t/年）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	中国横断自動車道姫路鳥取線と一体的整備による鳥取地域と京阪神地域との連携強化
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道373号	志戸坂峠道路	L= 18.4 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11,800~12,100	2	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	876億円	109億円	986億円
うち残事業分	10億円	3.0億円	13億円
基準年における 現在価値 (C)	1,340億円	53億円	1,392億円
うち残事業分	9.4億円	1.2億円	11億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	52億円	8.8億円	4.1億円	65億円
基準年における 現在価値 (B)	1,244億円	209億円	98億円	1,551億円
うち残事業分	89億円	18億円	8.3億円	116億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	159億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	10.9
経済的純現在価値（残事業）	105億円
経済的内部収益率（残事業）	15.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	11,800~12,100	±10%	10.0~11.8
事業費	10億円	±10%	10.0~12.0
事業期間	2年	±20%	10.3~11.1

交通状況の変化

事業名： 志戸坂峠道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 志戸坂峠道路 延長：18.4km	交通量	[台/日]	—	11,900	
	走行時間	[分]	—	16	
	走行時間費用	[億円/年]	—	40.51	
②主な周辺道路	現道（国道373号） ：15.4km	交通量	[台/日]	10,600	800
		走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	54.42	3.60
	現道（国道53号） ：0.9km	交通量	[台/日]	20,600	10,600
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	6.53	2.72
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 ：3684.3km	走行時間費用	[億円/年]	2819.39	2782.54	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A-B)
合計	：3719.0km	走行時間短縮便益 [億円/年]	2880.34	2829.36	50.98

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きく変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名： 志戸坂峠道路（事業全体）

【 図面 （①、②に該当する道路を明示すること） 】



交通状況の変化

事業名： 志戸坂峠道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 志戸坂峠道路 延長：18.4km	交通量	[台/日]	11,500	11,900	
	走行時間	[分]	16	16	
	走行時間費用	[億円/年]	37.91	40.51	
②主な周辺道路	現道（国道373号） ：15.4km	交通量	[台/日]	1,400	800
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	5.99	3.60
	現道（国道53号） ：0.9km	交通量	[台/日]	10,600	10,600
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	2.71	2.72
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 ：3684.3km		走行時間費用	[億円/年]	2787.23	2782.54

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A-B)	
合計	：3719.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2833.85	2829.36	4.49

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きく変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名： 志戸坂峠道路（残事業）

【 図面 （①、②に該当する道路を明示すること） 】



費用便益分析の条件

事業名：志戸坂峠道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 志戸坂峠道路(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)		延長(km)	
				0.13	18.4	2.30	
-31年目	S 52	3.6484	70.8	1.20	5.65		
-30年目	S 53	3.5081	73.7	6.00	26.07		
-29年目	S 54	3.3731	75.6	15.00	61.10		
-28年目	S 55	3.2434	80.4	7.35	27.07		
-27年目	S 56	3.1187	83.2	4.05	13.86		
-26年目	S 57	2.9987	85.0	0.45	1.45		
-25年目	S 58	2.8834	87.1	1.66	5.02		
-24年目	S 59	2.7725	89.8	1.60	4.51		
-23年目	S 60	2.6658	91.8	2.40	6.36		
-22年目	S 61	2.5633	93.1	3.30	8.30		
-21年目	S 62	2.4647	93.3	6.80	16.40		
-20年目	S 63	2.3699	94.0	15.40	35.45		
-19年目	H 1	2.2788	96.7	15.73	33.84		
-18年目	H 2	2.1911	99.1	13.64	27.54		
-17年目	H 3	2.1068	101.8	35.92	67.87		
-16年目	H 4	2.0258	103.1	34.46	61.81		
-15年目	H 5	1.9479	103.5	42.98	73.85		
-14年目	H 6	1.8730	103.4	42.40	70.13		
-13年目	H 7	1.8009	102.8	40.49	64.77		
-12年目	H 8	1.7317	102.3	30.10	46.52		
-11年目	H 9	1.6651	103.3	16.70	24.58		
-10年目	H 10	1.6010	102.8	35.77	50.86		
-9年目	H 11	1.5395	101.3	37.61	52.18		
-8年目	H 12	1.4802	99.7	35.33	47.89		
-7年目	H 13	1.4233	98.4	36.81	48.62		
-6年目	H 14	1.3686	96.6	49.55	64.09		
-5年目	H 15	1.3159	95.4	57.56	72.49		
-4年目	H 16	1.2653	94.4	57.28	70.10		
-3年目	H 17	1.2167	93.2	59.62	71.06		
-2年目	H 18	1.1699	92.5	47.43	54.76		
-1年目	H 19	1.1249	91.7	52.82	59.15		
部分供用開始	H 20	1.0816	91.3	33.15	35.86	2.13	2.30
1年目	H 21	1.0400	91.3	22.81	23.72	2.13	2.22
2年目	H 22	1.0000	91.3	3.09	3.09	2.13	2.13
3年目	H 23	0.9615	91.3	5.30	5.09	2.13	2.05
4年目	H 24	0.9246	91.3	4.70	4.34	2.13	1.97
暫定供用開始	H 25	0.8890	91.3			2.19	1.95
6年目	H 26	0.8548	91.3			2.19	1.87
7年目	H 27	0.8219	91.3			2.19	1.80
8年目	H 28	0.7903	91.3			2.19	1.73
9年目	H 29	0.7599	91.3			2.19	1.66
10年目	H 30	0.7307	91.3			2.19	1.60
11年目	H 31	0.7026	91.3			2.19	1.54
12年目	H 32	0.6756	91.3			2.19	1.48
13年目	H 33	0.6496	91.3			2.19	1.42
14年目	H 34	0.6246	91.3			2.19	1.37
15年目	H 35	0.6006	91.3			2.19	1.32
16年目	H 36	0.5775	91.3			2.19	1.26
17年目	H 37	0.5553	91.3			2.19	1.22
18年目	H 38	0.5339	91.3			2.19	1.17
19年目	H 39	0.5134	91.3			2.19	1.12
20年目	H 40	0.4936	91.3			2.19	1.08
21年目	H 41	0.4746	91.3			2.19	1.04
22年目	H 42	0.4564	91.3			2.19	1.00
23年目	H 43	0.4388	91.3			2.19	0.96
24年目	H 44	0.4220	91.3			2.19	0.92
25年目	H 45	0.4057	91.3			2.19	0.89
26年目	H 46	0.3901	91.3			2.19	0.85
27年目	H 47	0.3751	91.3			2.19	0.82
28年目	H 48	0.3607	91.3			2.19	0.79
29年目	H 49	0.3468	91.3			2.19	0.76
30年目	H 50	0.3335	91.3			2.19	0.73
31年目	H 51	0.3207	91.3			2.19	0.70
32年目	H 52	0.3083	91.3			2.19	0.68
33年目	H 53	0.2965	91.3			2.19	0.65
34年目	H 54	0.2851	91.3			2.19	0.62
35年目	H 55	0.2741	91.3			2.19	0.60
36年目	H 56	0.2636	91.3			2.19	0.58
37年目	H 57	0.2534	91.3			2.19	0.56
38年目	H 58	0.2437	91.3			2.19	0.53
39年目	H 59	0.2343	91.3			2.19	0.51
40年目	H 60	0.2253	91.3			2.19	0.49
41年目	H 61	0.2166	91.3			2.19	0.47
42年目	H 62	0.2083	91.3			2.19	0.46
43年目	H 63	0.2003	91.3			2.19	0.44
44年目	H 64	0.1926	91.3			2.19	0.42
45年目	H 65	0.1852	91.3			2.19	0.41
46年目	H 66	0.1780	91.3			2.19	0.39
47年目	H 67	0.1712	91.3			2.19	0.38
48年目	H 68	0.1646	91.3			2.19	0.36
49年目	H 69	0.1583	91.3	-35.98	-5.70	2.19	0.35
合計				840.47	1339.75	109.23	52.63
単純事業費計				876.45		109.23	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 志戸坂峠道路(残事業)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.13	0.5	0.06	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-2年目	H 23	0.9615	91.3	5.30	5.09		
-1年目	H 24	0.9246	91.3	4.70	4.34		
暫定供用開始	H 25	0.8890	91.3			0.06	0.05
1年目	H 26	0.8548	91.3			0.06	0.05
2年目	H 27	0.8219	91.3			0.06	0.05
3年目	H 28	0.7903	91.3			0.06	0.05
4年目	H 29	0.7599	91.3			0.06	0.05
5年目	H 30	0.7307	91.3			0.06	0.04
6年目	H 31	0.7026	91.3			0.06	0.04
7年目	H 32	0.6756	91.3			0.06	0.04
8年目	H 33	0.6496	91.3			0.06	0.04
9年目	H 34	0.6246	91.3			0.06	0.04
10年目	H 35	0.6006	91.3			0.06	0.04
11年目	H 36	0.5775	91.3			0.06	0.03
12年目	H 37	0.5553	91.3			0.06	0.03
13年目	H 38	0.5339	91.3			0.06	0.03
14年目	H 39	0.5134	91.3			0.06	0.03
15年目	H 40	0.4936	91.3			0.06	0.03
16年目	H 41	0.4746	91.3			0.06	0.03
17年目	H 42	0.4564	91.3			0.06	0.03
18年目	H 43	0.4388	91.3			0.06	0.03
19年目	H 44	0.4220	91.3			0.06	0.03
20年目	H 45	0.4057	91.3			0.06	0.02
21年目	H 46	0.3901	91.3			0.06	0.02
22年目	H 47	0.3751	91.3			0.06	0.02
23年目	H 48	0.3607	91.3			0.06	0.02
24年目	H 49	0.3468	91.3			0.06	0.02
25年目	H 50	0.3335	91.3			0.06	0.02
26年目	H 51	0.3207	91.3			0.06	0.02
27年目	H 52	0.3083	91.3			0.06	0.02
28年目	H 53	0.2965	91.3			0.06	0.02
29年目	H 54	0.2851	91.3			0.06	0.02
30年目	H 55	0.2741	91.3			0.06	0.02
31年目	H 56	0.2636	91.3			0.06	0.02
32年目	H 57	0.2534	91.3			0.06	0.02
33年目	H 58	0.2437	91.3			0.06	0.01
34年目	H 59	0.2343	91.3			0.06	0.01
35年目	H 60	0.2253	91.3			0.06	0.01
36年目	H 61	0.2166	91.3			0.06	0.01
37年目	H 62	0.2083	91.3			0.06	0.01
38年目	H 63	0.2003	91.3			0.06	0.01
39年目	H 64	0.1926	91.3			0.06	0.01
40年目	H 65	0.1852	91.3			0.06	0.01
41年目	H 66	0.1780	91.3			0.06	0.01
42年目	H 67	0.1712	91.3			0.06	0.01
43年目	H 68	0.1646	91.3			0.06	0.01
44年目	H 69	0.1583	91.3			0.06	0.01
45年目	H 70	0.1522	91.3			0.06	0.01
46年目	H 71	0.1463	91.3			0.06	0.01
47年目	H 72	0.1407	91.3			0.06	0.01
48年目	H 73	0.1353	91.3			0.06	0.01
49年目	H 74	0.1301	91.3			0.06	0.01
合計				9.99	9.43	2.98	1.18
単純事業費計					9.99		2.98

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

便益の現在価値算定表

箇所名:志戸坂峠道路(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%	
																					③
供用開始年次	H 20	0.99670	0.99351	0.99568	1.0816	91.3	10.50	1.87	39.84	52.21	56.47	1.78	0.22	6.77	8.77	9.49	4.08	4.41	65.06	70.37	
1年目	H 21	0.99669	0.99347	0.99567	1.0400	91.3	10.46	1.86	39.58	51.90	53.98	1.77	0.22	6.72	8.72	9.07	4.06	4.23	64.68	67.27	
2年目	H 22	0.99668	0.99343	0.99565	1.0000	91.3	10.43	1.85	39.32	51.59	51.59	1.77	0.22	6.68	8.67	8.67	4.05	4.05	64.31	64.31	
3年目	H 23	0.99667	0.99338	0.99563	0.9615	91.3	10.39	1.84	39.06	51.29	49.31	1.76	0.22	6.64	8.62	8.28	4.03	3.87	63.93	61.47	
4年目	H 24	0.99665	0.99334	0.99561	0.9246	91.3	10.36	1.82	38.80	50.98	47.13	1.75	0.22	6.59	8.56	7.92	4.01	3.71	63.55	58.76	
5年目	H 25	0.99664	0.99329	0.99559	0.8890	91.3	11.35	2.00	42.21	55.56	49.39	1.89	0.22	7.26	9.37	8.33	4.40	3.91	69.33	61.63	
6年目	H 26	0.99663	0.99325	0.99557	0.8548	91.3	11.32	1.98	41.93	55.22	47.21	1.88	0.22	7.21	9.31	7.96	4.38	3.75	68.91	58.91	
7年目	H 27	0.99662	0.99320	0.99555	0.8219	91.3	11.28	1.97	41.64	54.89	45.11	1.87	0.21	7.16	9.25	7.60	4.36	3.59	68.50	56.30	
8年目	H 28	0.99661	0.99316	0.99553	0.7903	91.3	11.24	1.96	41.36	54.55	43.11	1.87	0.21	7.11	9.19	7.27	4.34	3.43	68.09	53.81	
9年目	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	11.20	1.94	41.07	54.21	41.20	1.86	0.21	7.07	9.14	6.94	4.32	3.28	67.67	51.43	
10年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	11.16	1.93	40.79	53.88	39.37	1.86	0.21	7.02	9.08	6.64	4.30	3.14	67.26	49.15	
11年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	11.12	1.92	40.50	53.54	37.62	1.85	0.21	6.97	9.02	6.34	4.28	3.01	66.85	46.97	
12年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	11.09	1.90	40.22	53.20	35.94	1.84	0.21	6.92	8.97	6.06	4.26	2.88	66.43	44.88	
13年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	11.04	1.89	40.04	52.98	34.42	1.84	0.21	6.89	8.93	5.80	4.25	2.76	66.16	42.97	
14年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	11.00	1.89	39.87	52.76	32.95	1.83	0.21	6.86	8.89	5.55	4.23	2.64	65.88	41.15	
15年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	10.96	1.88	39.70	52.54	31.55	1.82	0.20	6.83	8.85	5.32	4.21	2.53	65.60	39.40	
16年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	10.92	1.87	39.53	52.31	30.21	1.81	0.20	6.80	8.82	5.09	4.20	2.42	65.33	37.72	
17年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	10.87	1.86	39.36	52.09	28.92	1.81	0.20	6.77	8.78	4.88	4.18	2.32	65.05	36.12	
18年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	10.83	1.85	39.18	51.87	27.69	1.80	0.20	6.74	8.74	4.67	4.16	2.22	64.77	34.58	
19年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	10.79	1.85	39.01	51.65	26.51	1.79	0.20	6.71	8.70	4.47	4.15	2.13	64.50	33.11	
20年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	10.75	1.84	38.84	51.42	25.38	1.79	0.20	6.68	8.67	4.28	4.13	2.04	64.22	31.70	
21年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	10.70	1.83	38.67	51.20	24.30	1.78	0.20	6.65	8.63	4.10	4.11	1.95	63.94	30.35	
22年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	10.66	1.82	38.50	50.98	23.27	1.77	0.20	6.62	8.59	3.92	4.10	1.87	63.66	29.06	
23年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	10.55	1.82	38.39	50.76	22.27	1.75	0.20	6.60	8.56	3.75	4.06	1.78	63.38	27.81	
24年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	10.45	1.81	38.29	50.54	21.33	1.74	0.20	6.59	8.52	3.59	4.03	1.70	63.09	26.62	
25年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	10.34	1.81	38.18	50.32	20.42	1.72	0.20	6.57	8.48	3.44	4.00	1.62	62.81	25.48	
26年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	10.23	1.80	38.08	50.11	19.55	1.70	0.20	6.55	8.45	3.29	3.97	1.55	62.52	24.39	
27年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	10.12	1.80	37.97	49.89	18.71	1.68	0.20	6.53	8.41	3.15	3.93	1.48	62.23	23.34	
28年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	10.01	1.79	37.87	49.67	17.92	1.66	0.19	6.51	8.37	3.02	3.90	1.41	61.95	22.34	
29年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	9.91	1.79	37.76	49.45	17.15	1.65	0.19	6.50	8.34	2.89	3.87	1.34	61.66	21.39	
30年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	9.80	1.78	37.66	49.24	16.42	1.63	0.19	6.48	8.30	2.77	3.84	1.28	61.37	20.47	
31年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	9.69	1.78	37.55	49.02	15.72	1.61	0.19	6.46	8.26	2.65	3.81	1.22	61.09	19.59	
32年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	9.58	1.77	37.45	48.80	15.05	1.59	0.19	6.44	8.23	2.54	3.77	1.16	60.80	18.75	
33年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	9.48	1.77	37.34	48.58	14.40	1.58	0.19	6.42	8.19	2.43	3.74	1.11	60.52	17.94	
34年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	9.37	1.76	37.24	48.37	13.79	1.56	0.19	6.41	8.15	2.32	3.71	1.06	60.23	17.17	
35年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	9.26	1.76	37.13	48.15	13.20	1.54	0.19	6.39	8.12	2.23	3.68	1.01	59.94	16.43	
36年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	9.15	1.75	37.03	47.93	12.63	1.52	0.19	6.37	8.08	2.13	3.65	0.96	59.66	15.72	
37年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	9.05	1.75	36.92	47.71	12.09	1.50	0.19	6.35	8.04	2.04	3.61	0.92	59.37	15.05	
38年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	8.94	1.74	36.82	47.50	11.57	1.49	0.19	6.33	8.01	1.95	3.58	0.87	59.09	14.40	
39年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	8.83	1.74	36.71	47.28	11.08	1.47	0.19	6.32	7.97	1.87	3.55	0.83	58.80	13.78	
40年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	8.72	1.73	36.61	47.06	10.60	1.45	0.19	6.30	7.94	1.79	3.52	0.79	58.51	13.18	
41年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	8.62	1.73	36.50	46.84	10.15	1.43	0.19	6.28	7.90	1.71	3.49	0.76	58.23	12.61	
42年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	8.51	1.72	36.40	46.63	9.71	1.41	0.19	6.26	7.86	1.64	3.45	0.72	57.94	12.07	
43年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	8.40	1.72	36.29	46.41	9.29	1.40	0.19	6.24	7.83	1.57	3.42	0.69	57.66	11.55	
44年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	8.29	1.71	36.19	46.19	8.90	1.38	0.19	6.22	7.79	1.50	3.39	0.65	57.37	11.05	
45年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	8.18	1.71	36.08	45.97	8.51	1.36	0.19	6.21	7.75	1.44	3.36	0.62	57.08	10.57	
46年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	8.08	1.70	35.98	45.76	8.15	1.34	0.19	6.19	7.72	1.37	3.33	0.59	56.80	10.11	
47年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	7.97	1.70	35.87	45.54	7.80	1.32	0.18	6.17	7.68	1.31	3.29	0.56	56.51	9.67	
48年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	7.86	1.69	35.77	45.32	7.46	1.31	0.18	6.15	7.64	1.26	3.26	0.54	56.23	9.26	
49年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	7.75	1.69	35.66	45.10	7.14	1.29	0.18	6.13	7.61	1.20	3.23	0.51	55.94	8.85	
合計							497.56	90.71	1,918.67	2,506.94	1,243.63	82.87	9.97	329.64	422.47	209.49	195.05	97.88	3,124.46	1,551.00	

便益の現在価値算定表

箇所名:志戸坂峠道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%		
																					乗用車類	小型貨物
供用開始年次	H 25	0.99664	0.99329	0.99559	0.8890	91.3	1.03	0.18	3.67	4.89	4.35	0.18	0.00	0.80	0.99	0.88	0.46	0.41	6.33	5.63		
1年目	H 26	0.99663	0.99325	0.99557	0.8548	91.3	1.03	0.18	3.65	4.86	4.15	0.18	0.00	0.79	0.98	0.84	0.45	0.39	6.29	5.38		
2年目	H 27	0.99662	0.99320	0.99555	0.8219	91.3	1.02	0.18	3.62	4.83	3.97	0.18	0.00	0.79	0.97	0.80	0.45	0.37	6.26	5.14		
3年目	H 28	0.99661	0.99316	0.99553	0.7903	91.3	1.02	0.18	3.60	4.80	3.79	0.18	0.00	0.78	0.97	0.77	0.45	0.36	6.22	4.92		
4年目	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	1.02	0.18	3.58	4.77	3.63	0.18	0.00	0.78	0.96	0.73	0.45	0.34	6.18	4.70		
5年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	1.01	0.18	3.55	4.74	3.46	0.18	0.00	0.77	0.96	0.70	0.45	0.33	6.14	4.49		
6年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	1.01	0.18	3.53	4.71	3.31	0.18	0.00	0.77	0.95	0.67	0.44	0.31	6.11	4.29		
7年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	1.01	0.18	3.50	4.68	3.16	0.18	0.00	0.76	0.94	0.64	0.44	0.30	6.07	4.10		
8年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	1.00	0.17	3.49	4.66	3.03	0.18	0.00	0.76	0.94	0.61	0.44	0.29	6.04	3.93		
9年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	1.00	0.17	3.47	4.64	2.90	0.18	0.00	0.75	0.94	0.59	0.44	0.27	6.02	3.76		
10年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	0.99	0.17	3.46	4.62	2.78	0.18	0.00	0.75	0.93	0.56	0.44	0.26	5.99	3.60		
11年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	0.99	0.17	3.44	4.60	2.66	0.18	0.00	0.75	0.93	0.54	0.43	0.25	5.97	3.45		
12年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	0.99	0.17	3.43	4.58	2.55	0.18	0.00	0.74	0.92	0.51	0.43	0.24	5.94	3.30		
13年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	0.98	0.17	3.41	4.57	2.44	0.18	0.00	0.74	0.92	0.49	0.43	0.23	5.92	3.16		
14年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	0.98	0.17	3.40	4.55	2.33	0.18	0.00	0.74	0.92	0.47	0.43	0.22	5.89	3.02		
15年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	0.98	0.17	3.38	4.53	2.23	0.17	0.00	0.73	0.91	0.45	0.43	0.21	5.87	2.90		
16年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	0.97	0.17	3.37	4.51	2.14	0.17	0.00	0.73	0.91	0.43	0.43	0.20	5.84	2.77		
17年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	0.97	0.17	3.35	4.49	2.05	0.17	0.00	0.73	0.91	0.41	0.42	0.19	5.82	2.65		
18年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	0.96	0.17	3.34	4.47	1.96	0.17	0.00	0.73	0.90	0.40	0.42	0.18	5.79	2.54		
19年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	0.95	0.17	3.33	4.45	1.88	0.17	0.00	0.72	0.90	0.38	0.42	0.18	5.76	2.43		
20年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	0.94	0.17	3.32	4.43	1.80	0.17	0.00	0.72	0.89	0.36	0.41	0.17	5.74	2.33		
21年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	0.93	0.17	3.31	4.41	1.72	0.17	0.00	0.72	0.89	0.35	0.41	0.16	5.71	2.23		
22年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	0.92	0.17	3.31	4.39	1.65	0.16	0.00	0.72	0.89	0.33	0.41	0.15	5.68	2.13		
23年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	0.91	0.17	3.30	4.37	1.58	0.16	0.00	0.72	0.88	0.32	0.40	0.15	5.66	2.04		
24年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	0.90	0.16	3.29	4.35	1.51	0.16	0.00	0.71	0.88	0.30	0.40	0.14	5.63	1.95		
25年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	0.89	0.16	3.28	4.33	1.44	0.16	0.00	0.71	0.88	0.29	0.40	0.13	5.60	1.87		
26年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	0.88	0.16	3.27	4.31	1.38	0.16	0.00	0.71	0.87	0.28	0.39	0.13	5.58	1.79		
27年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	0.87	0.16	3.26	4.29	1.32	0.16	0.00	0.71	0.87	0.27	0.39	0.12	5.55	1.71		
28年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	0.86	0.16	3.25	4.27	1.27	0.15	0.00	0.71	0.86	0.26	0.39	0.11	5.53	1.64		
29年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	0.85	0.16	3.24	4.25	1.21	0.15	0.00	0.70	0.86	0.25	0.38	0.11	5.50	1.57		
30年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	0.84	0.16	3.23	4.24	1.16	0.15	0.00	0.70	0.86	0.23	0.38	0.10	5.47	1.50		
31年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	0.83	0.16	3.22	4.22	1.11	0.15	0.00	0.70	0.85	0.22	0.38	0.10	5.45	1.44		
32年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	0.82	0.16	3.21	4.20	1.06	0.15	0.00	0.70	0.85	0.22	0.37	0.09	5.42	1.37		
33年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	0.81	0.16	3.20	4.18	1.02	0.15	0.00	0.70	0.85	0.21	0.37	0.09	5.39	1.31		
34年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	0.80	0.16	3.20	4.16	0.97	0.14	0.00	0.69	0.84	0.20	0.37	0.09	5.37	1.26		
35年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	0.79	0.16	3.19	4.14	0.93	0.14	0.00	0.69	0.84	0.19	0.36	0.08	5.34	1.20		
36年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	0.78	0.16	3.18	4.12	0.89	0.14	0.00	0.69	0.83	0.18	0.36	0.08	5.31	1.15		
37年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	0.77	0.16	3.17	4.10	0.85	0.14	0.00	0.69	0.83	0.17	0.36	0.07	5.29	1.10		
38年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	0.76	0.16	3.16	4.08	0.82	0.14	0.00	0.69	0.83	0.17	0.35	0.07	5.26	1.05		
39年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	0.75	0.16	3.15	4.06	0.78	0.13	0.00	0.68	0.82	0.16	0.35	0.07	5.23	1.01		
40年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	0.74	0.16	3.14	4.04	0.75	0.13	0.00	0.68	0.82	0.15	0.35	0.06	5.21	0.96		
41年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	0.73	0.16	3.13	4.02	0.72	0.13	0.00	0.68	0.82	0.15	0.34	0.06	5.18	0.92		
42年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	0.72	0.16	3.12	4.00	0.69	0.13	0.00	0.68	0.81	0.14	0.34	0.06	5.16	0.88		
43年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	0.71	0.16	3.11	3.98	0.66	0.13	0.00	0.68	0.81	0.13	0.34	0.06	5.13	0.84		
44年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	0.70	0.16	3.10	3.96	0.63	0.13	0.00	0.67	0.80	0.13	0.33	0.05	5.10	0.81		
45年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	0.69	0.16	3.10	3.94	0.60	0.12	0.00	0.67	0.80	0.12	0.33	0.05	5.08	0.77		
46年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	0.68	0.15	3.09	3.93	0.57	0.12	0.00	0.67	0.80	0.12	0.33	0.05	5.05	0.74		
47年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	0.67	0.15	3.08	3.91	0.55	0.12	0.00	0.67	0.79	0.11	0.32	0.05	5.02	0.71		
48年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	0.66	0.15	3.07	3.89	0.53	0.12	0.00	0.67	0.79	0.11	0.32	0.04	5.00	0.68		
49年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	0.66	0.15	3.06	3.87	0.50	0.12	0.00	0.66	0.79	0.10	0.32	0.04	4.97	0.65		
合計									43.82	8.29	165.29	217.40	89.44	7.83	0.20	35.91	43.94	18.06	19.72	8.26	281.06	115.77

中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

一般国道373号 志戸坂峠道路

〔鳥取県への意見照会と回答〕

国中整企画第45号
国中整港計第29号
平成22年11月29日

鳥取県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年12月9日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年12月3日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【ダム事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
殿ダム建設事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

【道路事業】

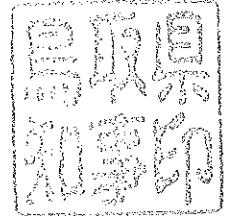
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道373号 志戸坂峠道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

第 201000138528 号
平成 22 年 12 月 3 日

国土交通省中国地方整備局長 様

鳥 取 県 知 事



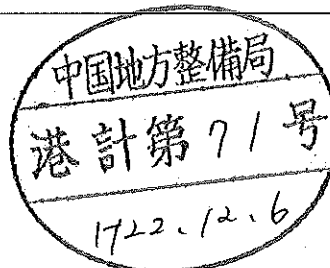
中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について(回答)

平成 22 年 11 月 29 日付国中整企画第 45 号及び国中整港計第 29 号で照会のあった
一般国道 373 号志戸坂峠道路及び殿ダム建設事業の事業再評価に係る対応方針（原案）
案については異存ありません。

なお、事業推進にあたり下記のとおり要望します。
(担当 技術企画課 企画・技術調査担当 日笠、電話 0857-26-7410、ファクシミリ 0857-26-8189)

記

事業名	要望事項
一般国道 373 号志戸坂峠道路	○中国横断自動車道姫路鳥取線の一部を形成する国道 373 号志戸坂峠道路は、西粟倉インターチェンジ付近が未完成であり、ミッシングリンクの状態です。貴職においても、本事業への予算の重点投資により、公表されている平成 24 年度の確実な供用に向け、なお一層の御尽力をお願いします。
殿ダム建設事業	○殿ダムは治水上の役割のほか、工業、水道、発電のための用水を供給する重要な施設であることから、当該事業が計画どおり平成 23 年度に完成し、効果を発揮するよう強く要望します。 ○事業の執行に際しては、できる限り経費の縮減を図られるようお願いいたします。



中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

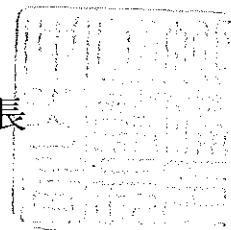
一般国道373号 志戸坂峠道路

〔岡山県への意見照会と回答〕

国中整企画第43号
国中整港計第28号
平成22年11月17日

岡山県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年12月9日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年12月1日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
中国横断自動車道 姫路鳥取線(佐用～西粟倉)	継続	
一般国道373号 志戸坂峠道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

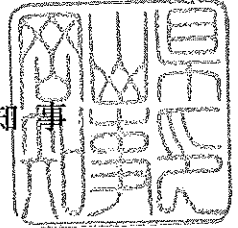


技 第 206 号

平成22年11月25日

中国地方整備局長 様

岡山県知事

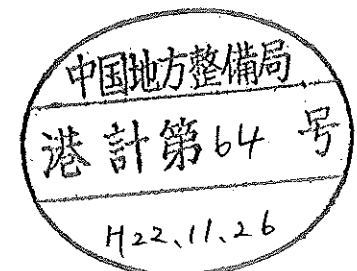


中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成
に係る意見照会について（回答）

平成22年11月17日付け国中整企画第43号及び国中整港計第28号で照会のあ
った下記事業について、継続するとの対応方針（原案）案については異存ありません。
なお、個別の事業についての意見は別紙のとおりです。

記

- ・中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西栗倉）
- ・一般国道373号 志戸坂峠道路



(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）案に対する意見

【道路事業】

事業名	中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）
対応方針に対する意見 （対応方針：継続）	妥当である
（意見） 高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。	

事業名	一般国道373号 志戸坂峠道路
対応方針に対する意見 （対応方針：継続）	妥当である
（意見） 高速道路のミッシングリンクを解消し、広域経済圏の形成や地域の自立的発展を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。	